

 \*\*\*\*\*

# 西成区生涯学習推進計画

\*\*\*\*\* 

西成区生涯学習推進委員会

西成区生涯学習推進本部

## はじめに

西成区では、平成12年（2000年）に平成17年度（2005年度）までを計画期間とする「西成区生涯学習推進計画」を策定し、国際化、高度情報化の進展や科学技術の進歩、余暇の増大など、急激な社会の変化とともに、多様化、高度化する学習ニーズに対応するため、区民の生涯学習を支援し、推進に取り組んできました。その結果、「生涯学習」という言葉が広く区民に認知され、さまざまな学習活動が積極的に行われるようになってきました。

しかし、この5年間で区民を取り巻く社会環境は大きく変化してきました。少子高齢化、高度情報化などが進む中、一方でさまざまな人権問題や地球規模の環境問題、家庭や地域の教育力の向上と次世代育成の課題、情報通信技術の急速な発展に伴い、時間的・空間的な制約を超えて、いつでも、どこでも情報を入手できるといった利便性が向上した反面、人と人とのつながりが希薄になるなど、情報化のもたらす「影」の部分が表面化してきています。今後、社会は一層の成熟化・スピード化を促進する反面、さらに複雑化の度合いを深めていくものと考えられます。これらのさまざまな課題を解決できるのは「人」であり、この「人」を育む上で、生涯学習は必要不可欠であり、その果たす役割はますます重要になると考えられます。

今後、生涯学習には、一人ひとりが自分にあった形で主体的に生きる力をつけ、自己実現を図るとともに、学んだ知識・技術等をまちづくりに活かすという「まなび」と「行動」の循環（リサイクル）が求められます。

そのためには、まず、区民に身近な地域で、区民主体の生涯学習を進めるため、日常生活の基本単位である「小学校区」のような近隣の生活圏における生涯学習の場の確保と、子育て・青少年教育・生涯学習・スポーツなど教育を中心としたコミュニティをいかにつくっていくかが大きな課題となっています。

さらに、「公共」を担う市民セクターが、行政、企業等と連携・協働し、生涯学習を推進することが必要です。

西成区は、歴史のある庶民のまちとして発展してきましたので、この伝統を守りながら歴史・文化の再発見や地域社会に根ざした「まなび」のネットワークづくりによる「人」と「人」との結びつきをつくることで、新しい生涯学習を基盤とした心豊かなまちづくりに結実するものと期待します。

平成18年（2006年）3月

# 目 次

## 第1章 生涯学習推進計画策定の趣旨

1. 策定の趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2. 生涯学習のあゆみ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
3. 計画策定の社会的背景・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
4. 計画の意義・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
5. 目標年次・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

## 第2章 区の概要と生涯学習の現状と課題

1. 区の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
  - (1) 地勢・人口・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
  - (2) 変 遷・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
  - (3) 現 況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
2. 生涯学習の現状と課題・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
  - (1) 区における生涯学習推進体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
  - (2) 区における生涯学習推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
  - (3) 生涯学習関連施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
  - (4) 生涯学習関連事業の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
  - (5) 社会教育関係団体及び諸団体の活動状況・・・・・・・・・・・ 13

(6) 人材育成の現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

(7) 情報提供と学習相談の状況・・・・・・・・・・・・ 15

### 第3章 生涯学習推進の基本的視点

1. 人権教育の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

2. 西成区の歴史・文化の再発見・・・・・・・・・・・・ 17

3. 学校・家庭・地域を中心とした  
コミュニティづくり・・・・・・・・ 18

### 第4章 生涯学習推進の重点施策

1. 人権尊重の視点に立った生涯学習の推進・・・・・・・・ 20

2. 情報提供・学習相談機能の充実・・・・・・・・・・・・ 21

3. 「まなび」を基本とした  
コミュニティづくりの推進・・・・・・・・ 22

4. 区民参加による区民主体の生涯学習の推進・・・・・・・・ 23

### 第5章 生涯学習推進体制

生涯学習推進体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26

西成区生涯学習推進本部・・・・・・・・・・・・・・・・ 27

西成区生涯学習推進委員会・・・・・・・・・・・・・・ 30

巻末資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33

# 第1章 生涯学習推進計画策定の趣旨

## 1. 策定の趣旨

西成区では、区民の生涯学習を支援し、施策を総合的、効果的に実施するため、平成12年（2000年）12月に「西成区生涯学習推進計画」を策定し、「出会い・ふれあい・まなびあい」をキーワードに生涯学習を推進してきました。

平成12年（2000年）の計画策定以来、区民の学習活動は着実に広がってきており、「生涯学習」という言葉も定着してきています。区内全小学校14校で生涯学習ルームが開設されており、多彩な講習・講座等を開催しています。また、区内の生涯学習関連施設においても多数の講座等を開催し、区民に学習活動の場を提供しています。

しかし、一方では区民を取り巻く社会環境が大きく変化してきています。家庭を取り巻く環境の変化の中で、児童虐待の急増、育児放棄の問題、青少年の凶悪犯罪の低年齢化、いじめ、不登校、ひきこもりなど、青少年をめぐる問題は深刻な状況にあり、こうした状況の背景には、社会構造の変化のほか、家庭の教育力とともに「地域の教育力」の低下が大きく関係していると考えられます。青少年が夢と希望を育み、ひとりの人間として自立して歩めるよう、学校や家庭だけでなく、地域社会の中での「居場所」づくりや体験学習の機会、世代間の交流が必要となっています。

さらに、「団塊の世代」の退職・高齢化への対応や多文化共生の取り組み、温暖化やオゾン層の破壊など、地球規模で拡がる環境問題への区民の主体的な取り組み、情報通信技術の急速な発展に伴う情報活用能力の向上などが課題となっています。また、「人権教育のための国連10年行動計画」が昨年末で終了し、そしてこれに続く「人権教育のための世界プログラム」などをはじめ、国連を中心とした国際社会の取り組みに呼応し、すべての人が人間として、互いの個性と価値観の違いを認め合いながら、主体的に

生き、社会づくりに参画できるしくみづくりを進めていくことが重要となっています。

このように社会情勢が激しく変化し、将来の展望が予測しがたい状況の中で、これまでの実績を踏まえ、新たに「西成区生涯学習推進計画」を策定し、区民が自らに適した手段・方法で、主体的に生きる力をつけ、自己実現を図るとともに、さまざまな問題の解決能力を身につけ、学んだ知識・技術等をまちづくりに活かし、新たな課題に再び直面すれば、また学習に取り組むという「まなび」と「行動」のサイクルである市民主体の「循環型生涯学習社会」づくりが求められます。

このような社会づくりのためには、「区民が自分たちでものごとを決め、社会的な課題に対しては区民相互、あるいは区民とNPO※<sup>1</sup>や行政や企業などと共に解決に当たることのできる、区民一人ひとりの自律し連帯することのできる力」である「市民力」※<sup>2</sup>を獲得するための学習が必要です。

今後は、区民が日常出会うさまざまな課題を解決できるような「市民力」を獲得したり、社会的な課題解決を支えたりする学習を支援する西成のまちづくりに根ざした生涯学習の推進を図ることが重要です。

### 【<sup>1</sup>NPO】(nonprofit organization)

さまざまな非営利活動を行う「民間非営利組織」のことをいい、市民が主体となって、継続的、自発的に市民公益活動を行う組織のこと。非営利組織とは、株式会社などの営利企業と異なり、構成員への利益配当を目的としない組織であり、社会的な使命(ミッション)の実現をめざして活動する組織や団体のことをいう。特に特定非営利活動促進法(NPO法)により、特定非営利活動法人の認証を受けた団体がNPO法人である。

### 【<sup>2</sup>市民力】

自分たちでものごとを決め、社会的な課題に対しては共に解決に当たるという市民一人ひとりの、自律し連帯する力のこと。典型例としては、阪神・淡路大震災の後、神戸や阪神地域で、市民自身による避難所での相互扶助や問題解決のための話し合いや行動がみられたが、ここで発揮されるような力が市民力であるといわれる。また、市民の地方自治への参加・参画においては、市民力とは、①住民自治、②市民への権限委譲、③パートナーシップの段階で発揮される力であるといわれる。

## 2. 生涯学習のあゆみ

昭和40年（1965年）にユネスコの「成人教育推進国際委員会」において、ポール・ラングランが生涯教育の考え方を発表してから40年が、昭和56年（1981年）に中央教育審議会答申「生涯教育について」が出されて25年を経ようとしている現在、国内での生涯学習についての認識が普及し、学んだことを社会に活かし、まちづくりにまで結びついた事例が数多くみられるようになってきました。

現在、すべての都道府県に生涯学習担当部局が設置されており、都道府県及び市町村における生涯学習振興の体制が整備されています。

大阪市においては、多様な学習機会の提供について市民学習センターなどの生涯学習施設のみならずNPOや高等教育機関、民間教育機関、さらに各部局が設置した各生涯学習関連施設等にも広がってきました。

現在の「西成区生涯学習推進計画」策定以後の大きな社会の変化として、NPOの増加や社会活動への積極的な参画があげられます。平成18年（2006年）2月末現在で、全国で25,682、大阪府では約1,965、西成区内では24のNPOが、保健医療・福祉、社会教育、まちづくり、環境、文化、芸術、スポーツ、人権、国際協力、子どもの健全育成など広範な分野において活発な活動を展開しており、新たに公共的なサービスを提供する担い手となってきています。

区内では、平成13年度（2001年度）に区内全小学校14校で「生涯学習ルーム」が開設され、地域社会の生涯学習活動の拠点としての役割を果たしています。平成14年度（2002年度）から地域社会の教育資源を学校教育に導入するなど、地域社会に開かれた学校づくりを進め、子どもたちの「生きる力」を育むとともに、学校・家庭・地域社会が一体となった総合的な教育力を発揮し、地域社会における人と人のつながりによって子どもを育むという「教育コミュニティ」づくりを推進することを目

的として「小学校区教育協議会－はぐくみネット－」事業が実施され、平成17年度（2005年度）実績として、区内では6校区が実施しています。

放課後の児童が「遊び」を心から楽しめるよう、遊びの空間と時間を確保し、学年を超えた児童集団を形成し、遊び方の伝承や工夫を行い、その中で児童自らが主体的にいきいきとたくましく生きる力を育むことを目的として、平成4年度（1992年度）から「児童いきいき放課後」事業を実施し、現在は市内の全小学校296校で実施しています。この他、「学校体育施設開放」事業や社会教育関係団体等が「教育コミュニティ」関連事業に取り組んでいます。

### 3. 計画策定の社会的背景

昭和56年（1981年）に中央教育審議会答申「生涯教育について」が出されて以降、すべての都道府県に生涯学習担当部局が設置され、生涯学習振興のための体制が整備されています。

生涯学習にかかる体制の整備についても、放送大学や単位制高校の登場、大学・大学院に社会人学生・院生が参加しやすくするための大学設置基準の改正があり、全国的に多くの大学や大学院が社会人の受け入れを行っています。大都市圏を中心に、社会人の学習に便利な都心に、大学や大学院が専用施設を置く事例も増えてきています。大阪市内にも大阪市立大学をはじめ関西圏の大学が社会人向けに20を超えるサテライトキャンパス※<sup>3</sup>を設置しています。

また、民間の生涯学習機関については、専門学校、カルチャーセンター、スポーツ施設などは、ここ数年は若干の漸減があるものの、10年間で見れば相当の施設数が増加しています。

次に、大きな社会変化として、NPOの台頭があげられます。これまで、行政が主として公共サービスを担い、企業が私的サービスを担い、本来、



主権者である住民が「公共」サービスの消費者的立場に位置する中で、高い経済成長と社会資本の整備が進められてきました。しかし、1980年代以降、この関係が変化し始め、「公益」を市民、行政、企業が共に担う時代が到来しつつあります。

このような社会の変化の中で、企業でも行政でもない、非営利でなおかつ公益を担おうとするNPOが次第に関心を集めるようになり、平成10年（1998年）に特定非営利活動推進法（いわゆるNPO法）が制定されたことにより、公益的で組織的な市民活動に法人格の取得が認められ、平成18年（2006年）2月末現在で、全国で25,682のNPOが、保健医療・福祉、社会教育をはじめとする広範囲の分野で活発な活動を展開しており、新たに公共的なサービスを提供する担い手となってきています。今後、生涯学習との協働・連携が望まれています。

### 【<sup>3</sup>サテライトキャンパス】

学生のみならず、社会人や一般市民の受講生のために、大学構内とは別に都市の中心部に設けられた教室のこと。大学の教育研究の振興や、大学院や公開講座などの社会人教育の実施、地域貢献活動の推進拠点、民間企業・研究機関との連携強化、大学の情報発信などを目的としている。複数の大学が共同で設立して、単位互換制度の推進を図る事例もある。

## 4. 計画の意義

この計画は、市民の生涯学習活動を総合的に支援するために、本市における生涯学習推進の基本的な考え方と方向性を示し、関係施策の推進計画を総合的・体系的・計画的に定めることを目的に平成17年（2005年）12月に策定された、新「生涯学習大阪計画」との整合性を図りながら、西成区の地域特性を活かした「西成区生涯学習推進計画」を策定します。

## 5. 目標年次

この計画の期間は、平成18年度（2006年度）から目標年次である平成27年度（2015年度）までの10年とし、中間時点で社会状況等の変化に応じて見直すこととします。

## 第2章 区の概要と生涯学習の現状と課題

### 1. 区の概要

#### (1) 地勢・人口

- ① 西成区は、大阪市の中央部からやや東寄りに南北を縦貫する上町台地の西側から木津川に至る間に位置しており、ほぼ平坦な地形です。東は阿倍野区、西は木津川を挟んで大正区と、南は住之江区、北は浪速区、天王寺区と隣接しています。

面積は、7.35平方キロメートルで市内24区中16番目の広さです。

- ② 西成区の人口は、平成17年(2005年)5月1日現在、134,149人で、市内で8番目となっています。人口の増加率は△1.4%と市内で最下位となっており、逆に65歳以上の人口は31,797名で、高齢化率は23.2%(平成12年(2000年)国勢調査)とトップとなっています。今後も増加傾向にあります。

#### (2) 変遷

- ① 大正14年(1925年)4月1日第2次市域拡張により旧西成郡今宮町・玉出町・津守村・粉浜村の区域をもって誕生し、区名は旧郡名にちなんで名づけられたものです。

昭和18年(1943年)4月1日の分増区に伴い、旧粉浜村の大部分が住吉区へ旧天王寺村の一部山王・天下茶屋地区と旧敷津村であった北加賀屋町・桜井町の一部が住吉区から当区に編入され、現在に至っています。

- ② 当区は、上町台地西側から木津川に至る間に位置しており、古代には区の西部は海であったものと思われています。その後の木津川の沖

積等により次第に陸地化したもので、旧字名の浜田・海道畑等はそのような当区の立地を示しています。

江戸時代の当区を中心とする地域は畑場八カ村と呼ばれ、大阪三郷への蔬菜供給地として発展しました。名産に勝間の綿・新家の白なす・木津のしろうり・今宮の千成ひさご等があり、特に勝間の綿相場は大阪の綿相場を左右したほどであったと言われていました。

区の東部を南北に通る旧紀州街道（住吉街道）は16世紀頃から堺の発展とともに開けたもので、街道に沿って今宮新家、勝間新家が発生しました。勝間新家は天正年間（16世紀末）豊臣秀吉が堺や住吉神社への道中、この地で茶を楽しんだことから「天下茶屋」とよばれるようになり、大阪市顕彰史跡「天下茶屋跡」を今に残しています。

### （3）現 況

- ① 近年、当区の人口は微減傾向にあるものの、商工業のまち、庶民的なまちとして発展してきたことから、今なお人情豊かな下町の風情が残っており、恒例の区民まつり、区民体育レクリエーション大会、区民文化祭等も盛んで、区内各種団体を中心にコミュニティの輪が広がっています。
- ② 区内には、次の施設などが完成し、それぞれの地域福祉の向上や区民の健康増進・文化スポーツの振興に寄与しています。

平成3年（1991年）7月

大阪フィルハーモニー会館

平成10年（1998年）4月

おとしよりすこやかセンター南部花園館

平成11年（1999年）2月

西成スポーツセンター・屋内プール

平成12年（2000年）10月

南津守さくら公園・スポーツ広場

平成13年（2001年）4月

精神障害者社会復帰施設「ふれあいの里」

平成15年（2003年）1月

大阪市社会福祉研修・情報センター

- ③ 平成14年（2002年）2月の西成区役所合同庁舎に続き、平成16年（2004年）3月には庁舎前広場が完成しました。新しい広場は、段差のない構造で歩道と庁舎内のロビーをむすび、車いす利用者等もスムーズに行き来ができます。この開放的な空間は、新しい西成区のシンボルとして、区民の憩いのスペースやコミュニティ活動の場、災害時の活動にも対応できるものとして期待されています。
- ④ 天下茶屋駅周辺には、日本最大級のオーケストラ練習場である「大阪フィルハーモニー会館」があり、大阪フィルハーモニー交響楽団の活動拠点となっています。同地域には区民センター・図書館もあり、地域コミュニティ活動や学習活動などの交流の場となっています。今後、引き続き周辺地域の開発整備が促進されるものと考えられ、国際都市大阪の南玄関としての一層の発展が期待されています。

## 2. 生涯学習の現状と課題

### （1）区における生涯学習推進体制

平成12年度（2000年度）において、区民の意見を施策に反映させるシステムとして「西成区生涯学習推進委員会」を立ち上げ、今後の区における生涯学習施策の方向性を示す「西成区生涯学習推進計画」を策定し、区役所の推進組織である「西成区生涯学習推進本部」と連携しながら、区の特性を活かした事業展開を図る推進体制に取り組んでまいりました。しかしながら、その機能を十分に発揮できていませんでした。今後は、さら

に連携強化を図り、区民の生涯学習活動を支援し、生涯学習推進の両輪としての機能を十分に発揮していく必要があります。

## (2) 区における生涯学習推進事業

### ①生涯学習活動発表・交流会

各生涯学習ルームの日頃の活動成果を発表する場として、毎年3月に西成区生涯学習フェスティバルを区と協働で開催しています。年々賑わいを増し、生涯学習を区民の方に広くPRする機会となっています。また、このフェスティバルを通じて、各ルーム間の交流が図られ、連携を深めています。平成13年度（2001年度）からは生涯学習関連施設の一部も参加し、各ルームの生涯学習推進員との連携も図られています。今後、更なる発展・充実が期待されます。

### ②地域協働学習プログラム開発事業（区民参画事業）

この事業は、実施メンバーを区民から募集し、区役所が区民スタッフをサポートしながら進める区民参画事業で、区民が事業企画・実施・運営を行うことにより、区民自身が事業実施のノウハウを習得し、地域での学習活動の活性化を図るため実施するものです。

平成13年度（2001年度）から事業を実施し、我が町再発見をテーマに、区内の歴史・文化、伝統工芸や名人芸等にふれる事業などに取り組んできました。また、人気の高い「パソコン講習会」や「フラダンス講習会」も実施してきました。参加者からも好評を得ることができ、成果があがっているところです。

事業実施当初は、事業実施のノウハウをもっている生涯学習推進員に協力を依頼し、実施しました。その後、区民スタッフを一般公募しましたが、思うように集まらず、スタッフ確保に苦慮することもありました。また、事業内容によっては、人気・不人気があり、参加人数を見込むことが困難

な状況もありました。

今後、スタッフの確保や実施事業について区民ニーズを把握しながら検討していく必要があります。

### ③地域教育資源ネットワーク事業

この事業は、区内の高等学校や専門学校等、民間も含めた教育機関等が、持っている施設・設備・人材等の教育資源を区民に対して幅広く学習機会を提供するため、区役所が各教育機関等に働きかけ、事業をコーディネートするものです。

これまで、公開講座を実施している高等学校に、学校が持っている教育資源を区と連携して、区民に提供いただくよう働きかけてきましたが、学校側の都合等により実施に至っていませんでした。平成17年度（2005年度）にようやく学校の協力が得られ、区と協働でパソコン教室を実施し、参加者から好評を得ることができました。

今後は、この事業の定着・拡大を図り、教育機関等とのネットワーク化を進める必要があります。

### ④生涯学習ボランティア支援事業

この事業では、各生涯学習ルームで生涯学習ボランティアとして活動している生涯学習推進員の活動支援を中心に行っています。各生涯学習ルームでは、生涯学習推進員西成区連絡会を組織し、定例的に連絡会を開催して、情報・意見交換を行い、ルーム相互間の連携を図っています。区は事務局的な役割を果たし、協働しながら支援しています。

今後は、区内の生涯学習に関する人材の発掘や学習活動する区民の支援などを行い、区民同士が学びあう生涯学習のまちづくりを推進する必要があります。

### (3) 生涯学習関連施設

現在、区役所と区内12生涯学習関連施設が施設間の連携協力を図るため、連絡会を組織し、2ヵ月に一度定例会議を開催して相互の情報交換や各施設が実施する事業の調整や効果的な実施が図れるよう取り組んできました。

また、平成15年(2003年)6月に生涯学習情報紙「まなびや」を創刊し、以後毎月15日に発行して区役所と12施設に設置し、区民に生涯学習の情報提供を行っています。平成17年(2005年)4月からは区内の地下鉄や南海の駅等にも設置の拡大を図っています。

しかし、施設の事情や生涯学習に対する取り組みにおいて施設間で温度差があり、未だ連携が不十分な状況があります。今後も各施設に対して積極的な参加を働きかけ、連絡会の組織強化と施設間の協力体制を構築し、連携した事業が実施できるよう取り組む必要があります。

### (4) 生涯学習関連事業の実施状況

区内では、区民センターをはじめとする生涯学習関連施設や地域の集会所・老人憩いの家等において、生きがいつくりや健康づくりのためのスポーツや趣味・教養に関する様々な行事や教室などが開催されています。

学校施設を利用した事業では、学校体育施設開放事業、市立の小中学校・高等学校の体育館やテニスコートにレクリエーションセンターを設置し、区民の健康・体力づくりのための各種スポーツ教室を開催しています。

また、区内全小学校14校で生涯学習ルーム事業が実施されています。生涯学習ルーム事業は、平成元年度(1989年度)から大阪市が小学校の特別教室等を活用し、区民の身近な地域で自主的な文化・学習活動や交流の場を提供するとともに、多彩な講習、講座等の開催を通じて、学習機会の提供を図り、小学校区地域における生涯学習の拠点として、活動して



います。平成16年度（2004年度）に市内全小学校296校での開設に至りました。当区におきましては、平成13年度（2001年度）に全14校で開設し、平成17年度（2005年度）現在、生涯学習を推進するボランティア・コーディネーターとして大阪市から委嘱された64名の生涯学習推進員が各生涯学習ルーム事業を企画・運営しています。このルーム事業は、学習の「きっかけ」づくりとして実施する「主催講座」と「自主運営の講座」で運営されており、70を超える多くの講座等が開催されています。各ルームの日頃の活動成果を発表する場として、平成10年度（1998年度）から生涯学習フェスティバルを開催し、各ルーム間の交流や生涯学習を区民の方に広くPRする機会となっています。平成13年度（2001年度）からは生涯学習関連施設の3施設が参加し、生涯学習ルームとの連携も図られています。

また、岸里小学校生涯学習ルームでは、生涯学習事業の一環として外国籍住民など日本語の読み書きに不自由している人を対象とする「地域識字・日本語交流教室」を平成13年度（2001年度）から開設し、生涯学習推進員と識字・日本語学習支援ボランティアが協力しながら、地域社会で住民同士教えあい、学びあう国際理解の取り組みが進み、交流の輪が広がっています。

平成14年度（2002年度）から、「地域に開かれた学校づくり」を進め、学校・家庭・地域社会が一体となって子どもたちの「生きる力」を育むとともに、地域社会における人と人とのつながりによって子どもを育む「教育コミュニティ」づくりを推進することを目的として、「小学校区教育協議会－はぐくみネット－」事業が実施されています。平成17年度現在、当区では6校区で実施しており、今後、区内全校区で実施される予定です。

## （5）社会教育関係団体及び諸団体の活動状況

区内では、社会教育関係団体をはじめ、さまざまな団体が生涯学習関係

の事業に取り組んでいます。

P T A協議会は、学校・家庭・地域社会における教育の振興を図り、青少年の健全育成やP T A相互の交流や学習活動を進めるため、スポーツ親睦大会、指導者研修会、社会見学会などに積極的に取り組んでいます。

地域女性団体協議会は、区・地域の女性学級をはじめ、女性のつどいなどの学習活動に取り組み、今日的な生活課題や女性の地位向上に関する系統的な学習機会を提供することにより、地域社会における男女共同参画社会づくりのリーダーを育成しています。

青少年指導員連絡協議会は、校下巡視、スポーツ大会・レクリエーション大会・校庭キャンプなどを実施し、青少年健全育成に取り組んでいます。

体育厚生協会や体育指導員協議会は、区民の生涯スポーツの振興と健康・体力づくりを目的に、区民体育レクリエーション大会、区民ハイキング、区民軟式野球大会、区民卓球大会など、さまざまな事業に取り組んでいます。また、ニュースポーツのソフトバレーボールの普及にも力を入れています。

人権啓発推進員西成区連絡会は、人権学習を指導・助言するリーダーとして、また、人権啓発活動にかかわる事業・情報・人材を結びつけるコーディネーターとして、地域に根ざした人権啓発の取り組みを行っています。

地域ネットワーク委員会では、高齢者がいきいきと安心して暮らせるよう健康づくりや生きがいづくりを支援し、相談や友愛訪問を行っています。

今後は、社会教育関係団体や諸団体等が連携を図り、「教育コミュニティ」を推進する必要があります。

## (6) 人材育成の現状

現在、区レベルの人材育成は、社会福祉協議会が実施している「ボランティア養成講座」、人権啓発推進会による「人権啓発推進員養成講座」、P T A協議会の「指導者研修会」、地域女性団体協議会の「女性学級」、各種

団体が自主的に行っている養成講座などがあり、新しい人材が育ってきています。

また、市においては、生涯学習推進員養成講座が実施されています。平成17年度（2005年度）には、大阪市全体で1,066名の生涯学習推進員が委嘱され、当区では、64名の推進員が14校の生涯学習ルームで生涯学習のコーディネーターとして活躍しています。

## （7）情報提供と学習相談の状況

平成11年度（1999年度）から配置された生涯学習相談員を中心に区内の生涯学習情報を収集し、区民に情報提供しています。また、区内の生涯学習関連施設等の講座を網羅した生涯学習情報紙「まなびや」を毎月15日に発行しています。

平成14年度（2002年度）から稼働している「大阪市生涯学習情報提供システム」へ講座・イベントの入力を行い、区民が情報を得られるように努めています。区民からの問い合わせに対してもシステムを活用し、情報提供しています。また、窓口の相談件数や電話による問い合わせも年々増加の傾向にあります。

今年度、区内の生涯学習関連施設等で講座等に参加されている方を対象に実施した生涯学習アンケート（以下「アンケート」という※巻末資料参照）の結果では、生涯学習情報紙「まなびや」や「大阪市生涯学習情報提供システム」の認知度は低く、今後、区民の方に広く周知する必要があります。

## 第3章 生涯学習推進の基本的視点

### 1. 人権教育の推進

大阪市では、平成12年（2000年）4月から「大阪市人権尊重の社会づくり条例」を施行し、市民の人権意識の高揚等人権啓発に関する事業、人権問題に関する情報の収集及び提供並びに相談ネットワークづくり、その他人権尊重の社会づくりを推進するための事業を実施しています。

さらに、「人権教育のための国連10年」の取り組み終了後も、人権教育・啓発の継続的取り組みが必要であることから、平成17年（2005年）4月に「大阪市人権教育・啓発推進計画」を策定し、「総合的な人権教育・啓発」、「態度や行動へ結びつく人権教育・啓発」、「交流を促進し、コミュニティづくりをめざす人権教育・啓発」を基本的な方向とし、取り組みを進めています。この計画においては、「自らの人権について学び、自らの権利を行使することにともなう責任を理解し、他の人びととともに問題の解決に取り組み、それを通じて人権が尊重されるまちづくりにつなげていくこと」を基本的な考え方として掲げていますが、これは、「生涯学習大阪計画」が基本理念として掲げる「自律と協働の生涯学習社会づくり」と意を同じくするものです。

このように、生涯学習と人権教育との関係は密接不可分のものであり、生涯学習の推進が人権教育の推進に役立ち、人権教育の推進が生涯学習の推進に役立つべきであるとの観点が必要です。

西成区における人権教育・啓発の取り組みは、西成区人権啓発推進会が中心となり、人権啓発推進員西成区連絡会との緊密な連携を図りながら、区民の人権尊重意識を高揚する人権啓発指導者養成講座をはじめとする様々な啓発活動の取り組みを推進しています。

しかしながら、現在もなお同和問題、あいりん問題、外国籍住民や障害のある方をめぐる問題、高齢者・子どもをめぐる問題、男女共同参画に関

わる問題、H I V感染者やハンセン病回復者等の人権問題に加え、高度情報通信社会の進展に伴うプライバシー保護の問題など、新たに生起している人権問題の解決に向けて取り組むべき多くの課題があり、今後は、N P Oとの協働や生涯学習と人権教育の「まなび」のネットワークづくりを進め、人と人の結びつきを大切にする人権尊重の視点に立った生涯学習のまちづくりを推進することが極めて重要です。

## 2. 西成区の歴史・文化の再発見

西成区の地名は、西成郡という旧郡名にちなんで名づけられたものですが、その由来は古く、奈良時代にさかのぼります。それまでの難波大郡、難波小郡が東成（あるいは東生）西成の郡名に改められたもので、上町台地を境界として今日の大阪市のほとんど全区がこの地域に発達しました。

西成郡の区域は現在の西成区にとどまらず、おおよそ市域の西半分を占め、大正14年（1925年）の大阪市編入当時北部が東淀川・西淀川の両区に分割され、南部で由緒ある「西成」の名を残すため「西成区」と名づけられました。

西成区内には、大阪市顕彰史跡の「天下茶屋跡」・「津守新田会所跡」・「佐藤魚丸墓所」や大阪府指定有形文化財として「安倍寺塔柱礎石（考古資料）」・「玉出のだいがく（民族資料）」をはじめとした名所・旧跡等が多くあります。また、大阪フィルハーモニー会館や関西芸術座の文化施設もあり、音楽・芸術の活動拠点となっています。

しかし、区民にとって日常の見慣れた風景の中に溶け込んでしまっていて、ともすれば見過ごしがちな、歴史・文化に視点をあてる必要があります。今後、学習活動を通じて区内の歴史・文化資源を再発見し、西成区の良さに気づくことが、地域への愛着や誇りにつながり、地域住民の連帯感を醸成し、住民が主体となった“まちづくり”に活かされるものと考えられます。このように生涯学習活動が、西成区の歴史と文化を継承し、次世

代へ引き継いでいくために大きな役割を果たすことが、今後ますます重要になっていくと考えられます。

### 3. 学校・家庭・地域を中心としたコミュニティづくり

近年、少子高齢化、核家族化などが進んだことによる家族形態の変化や女性の社会進出による影響等により、従来の家庭像や家庭教育観が変わりつつあります。また、塾通い、けいこごと等の増加により遊びの時間が失われるとともに、親子のふれあい、共に行動する機会が少なくなっています。さらに、地域社会においても、都市化によって自然が失われ、地域の連帯意識も希薄化するなど、子どもたちにとっての環境の悪化が進んでいます。

これに伴い、子どもたちの不登校、いじめ、問題行動などさまざまな問題が生じてきています。これらの問題解決には、学校を中心とした世代を超えた人と人のつながりを深め、子どもたちの「生きる力」を育むような裾野の広い生涯学習の取り組みが必要です。

今後、「地域に開かれた学校づくり」を推進し、学校教育に地域社会にあるさまざまな教育資源を導入し、学校・家庭・地域社会の連携を深めることにより、学校教育の一層の充実や活性化を図り、不登校、いじめ、問題行動など、子どもに関する諸課題を地域課題として解決に向けての取り組みが期待されています。

また、地域社会の共有財産である「学校の施設等」を地域社会に開放することにより、さらに生涯学習の振興・発展を図り、地域コミュニティづくりに結びつける必要があります。特に小学校は区民や青少年にとって一番身近な場所であり、地域社会のだれでもが通いやすい場所です。学校に地域社会の教育資源を導入することと、学校の施設等の地域社会への解放・活用は、双方向的な営みであり、「地域の教育力」の向上と学校教育の充実を同時に進めることが重要です。子どもにとっては、小学校の校下は

社会参加のための第一歩とも言えるエリアであり、ここで「生きる力」を育むことは、おとなの「地域社会で暮らす活力」を育むことと同様に大切です。

近年、小学校区というエリアが社会的・現代的課題を区民と共に解決するときの単位として、また、コミュニティづくりの基礎単位として注目されてきています。今後、このエリアを中心に、これまで取り組んできた様々な活動を自律的に進め、子どもの教育や地域社会の再生をめざす視点も重要です。

## 第4章 生涯学習推進の重点施策

### 1. 人権尊重の視点に立った生涯学習の推進

西成区では、平成7年（1995年）11月に「西成区民の人権宣言」を宣言し、翌年には「'96西成区人権白書」を作成、さらに「人権教育のための国連10年」の具体化のため、平成9年（1997年）3月には、「西成区人権啓発プラン」が「大阪市行動計画」の公表に先立って策定され、西成区民が主体的・積極的に取り組んでいくための基本的な理念と重点課題が示されています。

これを受けて、西成区人権啓発推進会（以下「人推会」という）を中心に、人権啓発推進員西成区連絡会（以下「人推員」という）とが人権啓発の両輪として、区民の人権意識高揚のため、様々な啓発活動に取り組んでいます。特に人推会が実施している人権啓発指導者養成講座は、各小学校校区（各地域振興町会）や区内各種団体及びボランティア・グループ等から推薦を受けた区民の方が受講され、人権問題を自らの課題として自己学習していく契機とするとともに、基本的人権の尊さを自覚し、地域及び区内各種団体等に人権啓発活動を根づかせる人材の発掘・養成の場となっています。この養成講座を通じて、人推員を核とした地域（小学校区）人権ネットワーク・ボランティアや各種団体等が人権問題について自主的な学習に取り組むため、学習会を企画・立案できるコーディネーターを養成しています。今後、各地域等での活躍が期待されます。

しかしながら、依然として同和問題、あいりん問題をはじめとする、多くの人権問題が現存しています。加えて高度情報通信社会の進展に伴うプライバシー保護の問題など、新たな人権問題も発生してきています。

これらの課題の解決に向け、人推員や区内の社会教育関係団体をはじめとする各種団体が連携を図り、情報や人権問題の共有化、啓発事業の共催等効果的な啓発を一層推進し、自律した区民一人ひとりが、日常的に直面



するさまざまな課題を自らの意思と責任において、解決するという「市民力」を育む必要があります。

今後は、「生涯学習ルーム」事業を担う生涯学習推進員をはじめ、区内の社会教育関係団体等と人推会・人推員とが連携しながら、人権尊重の視点を踏まえて区民の方が関心を持ち、参加しやすい取り組みを進める必要があります。

## 2. 情報提供・学習相談機能の充実

区民の主体的な学習活動を支援するには、学習に関するさまざまな情報提供が必要です。多くの学習情報を区民の方に提供することは、区民の学習意欲を高め、学習活動に結びついていきます。

現在、区役所においては、情報コーナーに多くのポスター・パンフレット・チラシなどを設置しています。また、区広報紙・生涯学習情報紙「まなびや」や各種情報紙を通じて広く学習情報を広報しています。平成11年度（1999年度）から生涯学習相談員を配置し、区内の生涯学習情報を収集して情報提供を行っています。区民からの学習に関する相談業務も実施しています。

平成14年度（2002年度）から「大阪市生涯学習情報提供システム」が稼動し、家庭のパソコンや公衆用端末から大阪市の生涯学習に関する事業・施設・人材・教材などの情報を入手できるようになっています。さらに、平成16年（2004年）4月からは、生涯学習施設の空室状況の照会・予約などができるようになったほか、市内で開催される講座・イベントなどの情報を掲載したメールマガジンの配信サービスも開始しています。しかし、今年度実施したアンケートの結果を見ますと6割を超える方が、このシステムを「知らない」と回答していますので、早急に周知する必要があります。

今後、生涯学習関連施設連絡会・生涯学習推進員連絡会をはじめ、社会

教育関係団体等の連携強化を図り、より多くの学習情報を収集します。また、区内には、仕事や趣味を通じて培った知識や技術を持った方、さまざまな芸を持った方が多くおられると考えられます。これらの方の発掘にも取り組み、学習の講師として区民の方に情報提供できるよう努めます。

これからは、インターネットによる学習情報の提供が、ますます進展すると考えられます。区においては、区ホームページを活用し、いつでも区民の方が情報を得られるよう努めるとともに、区広報紙や生涯学習情報紙、生涯学習ガイドブック等でも、さらに情報提供できるよう取り組みます。

### 3. 「まなび」を基本としたコミュニティづくりの推進

近年、少子高齢化の進展や核家族化、情報化の進展、価値観の変化など社会構造の急速な変化が進み、地縁的なつながりや世代間の交流が希薄化し、子どもたちの不登校、いじめ、問題行動などさまざまな問題が生じてきています。西成区においても、少子化、高齢化が急速に進み、これまで地域社会がもっていた相互扶助、自治、子育てなどの機能が弱くなってきています。

これらの問題を解決するためには、子どもたちの「生きる力」を育み、世代を超えた「人」と「人」とのつながりを深め、地域社会の一員としての絆を育むような裾野の広い生涯学習の取り組みが必要です。

大阪市においては、平成14年度（2002年度）から地域社会の教育資源を学校教育に導入するなど、地域社会に開かれた学校づくりを進め、子どもたちの「生きる力」を育むとともに、学校・家庭・地域社会が一体となった総合的な教育力を発揮し、地域社会における「人」と「人」のつながりによって子どもを育むという「教育コミュニティ」づくりを目的に、「小学校区教育協議会－はぐくみネット－」事業を実施しています。西成区では、平成17年度（2005年度）で6校区が実施しており、今後区内全校に広がっていく予定です。

この「はぐくみネット」は、各小学校区において、ボランティアであるコーディネーターを中心に、PTA、「生涯学習ルーム」事業、「学校体育施設開放」事業、「児童いきいき放課後」事業の各事業の運営委員会・実行委員会をベースに、地域社会の諸事業や諸団体の関係者と保護者、学校関係者による協議会で構成されています。事業活動は、小学校区の情報発信や学校教育支援とともに、小学校を拠点とした生涯学習・生涯スポーツの振興を支援し、子どもとおとながともに学び交流する場の拡充を促進しています。

このように、「はぐくみネット」を通じて、地域社会に広く情報が共有されるとともに、学校教育を支援する取り組みや、子どもとおとなが地域社会で出会い、学びあう活動が進んできています。

「はぐくみネット」の活動は、地域社会における諸事業との連携によって生み出されており、「生涯学習ルーム」事業やPTA活動など地域社会における諸事業が活発に実施されていることが重要な基盤となっており、「はぐくみネット」が地域社会における諸事業を相互につなぎ、各事業の活性化や連携を深め、「教育コミュニティ」づくりの推進役、ネットワーク組織の要としての役割を今後一層担っていく必要があります。

また、区内の他の小学校区や生涯学習関連施設等との連携を促進し、地域社会における「まなび」のネットワークづくりを推進します。

将来的には、この「まなび」のネットワークを活かした「市民力」に基づく自律した地域社会づくりをめざしています。

#### 4. 区民参加による区民主体の生涯学習の推進

これまで、行政が主として公共サービスを担い、企業が私的サービスを担い、住民が公共サービスを消費するという構図が出来上がっていました。

1990年代に、大阪市をはじめ多くの自治体で策定された生涯学習計画においても、「いつでも」・「どこでも」学ぶことができる「学習社会」を

つくるための学習環境の整備は、行政（学校を含む）や民間教育機関、各種の社会教育関係団体などが行うものと考えられてきました。

しかし、近年、市民ニーズの多様化・個別化・高度化が進む一方、市民社会の成熟化が進み、市民自らがNPOなどをつくり「公共」を担おうとする動きも見られるようになってきました。社会のあり方や「公共」に対する考え方は、大きく変化しており、現代社会のさまざまな課題に対して、市民をはじめ多様な担い手が協働しながらその解決にあたるという、「あらたな『公共』性」※<sup>4</sup>とも呼ばれる考え方がでてきています。

これからは、行政はもとより様々な市民セクターやNPO、企業が協働して社会を担い、そこでは、自律した市民一人ひとりが、日常的に直面する様々な課題を自らの意思と責任において、主体的に市民自治の観点から解決するという「自律と協働の社会」づくりが重要であると考えられます。

今後の生涯学習の推進にあたっては、区、市民セクター、NPO、企業などが、それぞれの担い手の特性を活かして、目的・内容・対象・エリアなどの異なる活動を行い、お互いに対等の立場で、自主性を損なうことなく、パートナーシップを発揮して、自主的・自律的なネットワーク型の活動を進めていくことが必要です。

平成13年度（2001年度）から区で実施している区民参画事業の地域協働学習プログラム開発事業は、区民が事業の企画・立案・運営を行い、区がサポートするという文字どおりの協働事業で、これまでに区内の伝統工芸、名人芸にふれ、また、歴史や文化施設の再発見をするなど、地域に密着した事業として一定成果があがっているところです。

今後さらに、区と区民が協働しながら地域の諸課題についても取り組んでいく必要があります。また、NPOや企業などとも連携・調整を行い、「まなび」のネットワークづくりを進めることが必要です。

#### 【<sup>4</sup>あらたな「公共」性】

これまで、国や地方公共団体といった「官」が中心に創りあげる印象が強か

った「公共」に対して、近年の福祉やまちづくりなどのさまざまな問題に対して、目的を共有する人が自発的に活動して創り出す「公共」が複層的に存在する状況のこと。あらたな「公共」性は、市民の自発的で多様な活動を中心とし、地域社会のさまざまな組織と対等の立場で協働することで創り出されることが、最大の特徴であり、地域社会のなかで人と人とのつながりを生み、人・物・情報のネットワークを広げ、地域社会の活力を高めることにつながると考えられる。【参考：平成16年版「国民生活白書」】

## 第5章 生涯学習推進体制

区民の自主的な活動を支援し、身近なコミュニティづくりを進めていくためには、区を中心とした生涯学習の推進を図っていくことが、今後ますます重要になってきます。

今後の区における生涯学習施策の方向性を示すため、平成12年（2000年）に策定した「西成区生涯学習推進計画」を基本とし、新たな「区生涯学習推進計画」に沿って、目標年次を平成27年度（2015年度）として西成区における生涯学習の推進を図ります。なお、中間時点で、社会状況等の変化に応じた見直しを検討します。

区においては、区民の要望や意見を最大限尊重し、区民全体の生涯学習を推進していくための協議機関として、西成区生涯学習推進委員会があり、区役所には区における生涯学習に関する施策を総合的かつ効果的に推進するため、西成区生涯学習推進本部を設置しています。この両機関が中心となって、区の生涯学習推進体制の強化を図ります。

区役所は、総合的な区域の生涯学習施策の中心として位置づけ、生涯学習関連施設連絡会などを活用しながら、事業の調整だけでなく、区内生涯学習関連施設との連携・協働をさらに進めます。また、各種社会教育関係団体の事務局機能を担っている区コミュニティ協会をはじめ、区内の社会教育関係団体等とも相互の連携を図り、NPOや高等教育機関との協働をさらに推進します。

区内の歴史・文化の掘り起こしや再発見につながる事業の取り組み、新たな人材の発掘にも努め、区民に学習の場や情報提供を行い、学習活動を支援します。

生涯学習推進の一翼を担っている生涯学習推進員連絡会とも、さらに連携強化を図り、区の良きパートナーとして協働しながら、小学校区における「教育コミュニティ」づくりへとつながるよう支援します。

## 西成区生涯学習推進本部

区における生涯学習に関する施策を総合的かつ効果的に推進するため、区役所が一体となって推進にあたるように「西成区生涯学習推進本部」を設置しており、今後とも生涯学習支援のため体制充実を図ります。

### 西成区生涯学習推進本部設置要綱

(設置目的)

第1条 西成区において実施する生涯学習関連事業に関し、区役所及び局、事業所その他行政出先機関との連絡調整を円滑にし、生涯学習施策の総合的な推進を図り、区民の生涯学習活動の振興を図ることを目的として、西成区生涯学習推進本部（以下「区推進本部という」）を設置する。

(総合調整)

第2条 区推進本部は、区における生涯学習施策の効果的な推進を図るため、局、事業所及び出先機関との連絡を緊密に行うとともに、総合的な調整を行う。

(所掌事務)

第3条 区推進本部の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 生涯学習に関する企画及び推進に関すること
- (2) 西成区生涯学習推進委員会との連絡調整に関すること
- (3) 区行政連絡調整会議及び区生涯学習関連施設連絡会等における生涯学習関連事業の実施に係る調整に関すること
- (4) その他生涯学習関連施策に関する連絡調整に関すること
- (5) その他の生涯学習に関すること

(組織)

第4条 区推進本部は、本部長、副本部長、本部員で組織する。

2 本部長は、区長をもって充てる。副本部長は、保健福祉担当部長をもって充てる。

3 本部員は、別表に掲げる職にあるものをもって充てる。

(本部長)

第5条 本部長は、会務を総理する。

(会議)

第6条 区推進本部は、本部長が随時本部員を招集して行う。

2 本部員に事故あるときは、その指名するものが会議に出席して、その職務を行うことができる。

3 本部長が必要と認めるときは、幹事会等を設置することができる。

(庶務)

第7条 区推進本部の庶務は、区民企画室（市民活動推進担当）が行う。

(施行の細目)

第8条 この要綱について必要な事項は、本部長が定める。

附則 1. この要綱は、平成11年（1999年）3月19日から施行する。

2. この改定要綱は、平成14年（2002年）3月1日から施行する。

3. この改定要綱は、平成14年（2002年）4月17日から施行する。

4. この改定要綱は、平成15年（2003年）4月16日から施行する。

5. この改定要綱は、平成17年（2005年）4月13日から施行する。



## 西成区生涯学習推進本部（別表）

本部長	区	長
副本部長	保健福祉担当部長	
本部員	総務課	長
	区民企画室	長
	企画調整担当課	長
	人権生涯学習担当課	長
	区民企画室	長代理
	住民情報課	長
	保険年金課	長
	税務課	長
	医務保健	長
	支援運営課	長
	生活支援課	長
	地域保健福祉課	長

## 西成区生涯学習推進委員会

生涯学習の推進にあたっては、名実ともに市民（区民）が主体となることが必要であり、市民（区民）の要望や意見を最大限尊重し、区民全体の生涯学習を推進していくための協議機関として、西成区生涯学習推進委員会を設置します。

### 西成区生涯学習推進委員会設置要綱

（設置目的）

第1条 区民の生涯学習を支援し、施策を総合的、効果的に実施するため、西成区生涯学習推進委員会（以下「委員会」という）を設置する。

（所掌事務）

第2条 委員会は前条の目的を達成するため、西成区生涯学習推進本部（以下「推進本部」という）と連携して、次の事項について協議または研究を行う。

- （1）生涯学習推進計画の策定に関すること
- （2）生涯学習推進のための諸施策に関する助言・提言に関すること
- （3）生涯学習関係機関、団体、施設等が行う生涯学習事業への提言に関すること
- （4）その他、生涯学習推進に関すること

（組織）

第3条 委員会は、委員長・委員で組織するほか各種部会を設けることができる。

- 2 委員は、別表に掲げる者により構成する。
- 3 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。補欠により選任された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員の互選により選出する。
- 3 委員長は、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときはその職務を代行する。

(会 議)

第5条 委員会は、委員長が随時委員を招集して行う。

- 2 会議の採決は、出席者の過半数をもって決定し、可否同数の時は委員長の決するところによる。
- 3 委員長が必要と認めるときは、その関係あるものを会議に出席させ、意見を求めることができる。

(参 与)

第6条 この推進委員会に参与をおき、西成区長をもって充てる。

(事務局)

第7条 委員会の事務局は、大阪市西成区役所区民企画室（市民活動推進担当）におく。

(施行の細目)

第8条 この要綱についての必要な事項は、委員長が定める。

第9条 この要綱は、本会議の構成員の過半数の賛意により改正することができる。

附則 この要綱は、平成12年（2000年）11月15日から施行する。

この改正要綱は、平成14年（2002年）4月17日から施行する。

この改正要綱は、平成17年（2005年）4月13日から施行する。

この改正要綱は、平成18年（2006年）2月22日から施行する。

## 西成区生涯学習推進委員会名簿（別表）

平成18年（2006年）3月31日現在

（順不同）

役職名	氏名	構成団体	備考
委員長	乾 繁 夫	区人権啓発・教育企画会議	区社会福祉協議会
副委員長	西 田 實	地域振興関係	区地域振興会
委員	永 田 道 正	あいりん問題地元精通者	区民生委員協議会
〃	橋 本 雅 行	障害者問題精通者	障 害 者 会 館
〃	稲 和 代	区社会教育関係団体	区PTA協議会
〃	平 川 明 子	区社会教育関係団体	区地域女性団体協議会
〃	上 野 祥 子	区社会教育関係団体	体育指導委員区協議会
〃	中 野 俊 一	生涯学習推進員区連絡会	区 代 表
〃	半 田 律 子	生涯学習推進員区連絡会	前 区 代 表
〃	水 田 和 男	区内生涯学習関連施設連絡会	人権文化センター
〃	下 浜 博	区内生涯学習関連施設連絡会	区老人福祉センター
〃	浅 井 芳 則	区内生涯学習関連施設連絡会	区民センター
〃	永 野 俊 一	区内生涯学習関連施設連絡会	トモノス西成
〃	山 田 健 治	区内市立小学校幹事校長	弘 治 小 学 校
〃	山 崎 秀治郎	区内市立中学校幹事校長	天下茶屋中学校
〃	川 又 賢 三	区生涯学習推進本部	人権生涯学習担当課長
（参 与）	三 宅 卓	西成区役所	区 長

## 巻末資料

1. 西成区生涯学習関連施設連絡会設置要綱・・・・・・・・・・ 34
2. 生涯学習アンケート調査集計結果・・・・・・・・・・ 36
3. 区内の生涯学習関連施設及び  
関係団体等の年間行事实施状況・・・・・・・・・・ 55
4. 生涯学習ルーム活動一覧・・・・・・・・・・ 58
5. 地域協働学習プログラム開発事業  
(区民参画事業) 一覧・・・・・・・・・・ 60

# 西成区生涯学習関連施設連絡会設置要綱

## （目 的）

第1条 区民の学習・文化スポーツ活動など生涯学習活動を支援するため、区役所と区内生涯学習関連施設が連携して、区内で行われる生涯学習関連事業を総合的・効果的に実施し、地域における生涯学習活動の振興を図ることを目的として西成区生涯学習関連施設連絡会（以下「施設連絡会」という）を設置する。

## （事業の調整）

第2条 施設連絡会において、区役所（事務局）は、区における生涯学習施策の総合的な推進を図るため、必要な調整を行うことができる。  
区役所、事業所及び行政出先機関は、相互に連絡調整を緊密に行い、区における生涯学習施策の推進に協力しなければならない。

## （区行政連絡調整会議、区生涯学習推進本部等との連携）

第3条 目的達成のため、区役所（事務局）は、施設連絡会において、区行政連絡調整会議、区生涯学習推進本部等と連携を図り、必要な調整を行うことができる。

## （所掌事務）

第4条 施設連絡会の所掌事務は、次のとおりとする。

- （1）生涯学習に関する資料・情報の交換
- （2）生涯学習事業の研究・開発
- （3）各施設の関係団体、グループ・サークルの把握と相互交流
- （4）その他生涯学習施策の推進に関すること

## （組 織）

第5条 施設連絡会は、別表に掲げる施設の職員で構成する。

- 2 その他、施設連絡会が必要と認める者。

## （会 議）

第6条 施設連絡会は、区役所（事務局）が随時招集して行う。

- 2 会議は年数回程度の開催とし、各施設の実務担当者が出席する。

## （事 務 局）

第7条 連絡会の事務局は、区役所区民企画室市民活動推進担当 に置く。

## （施行の細目）

第8条 この設置要綱の施行について必要な事項は、区役所（事務局）が定める。

附 則 この要綱は、平成14年（2002年）3月1日から施行する。

（要綱改正）平成14年（2002年）5月 8日（事務局）

（要綱改正）平成17年（2005年）4月13日（事務局）

## 西成区生涯学習関連施設連絡会（別表）

施 設 名	所 在 地	電 話 番 号
西成区民センター	岸里1-1-50	6651-1131
西成図書館	岸里1-1-50	6659-2346
トモノス西成（西成勤労青少年ホーム）	梅南1-2-6	6658-4528
西成区在宅サービスセンター（はぎのさと）	岸里1-5-20	6656-0080
西成児童館	松3-2-36	6658-9155
西成区老人福祉センター	梅南1-4-27	6654-2951
西成スポーツセンター	玉出東1-6-1	4398-1601
西成屋内プール	玉出東1-6-1	4398-1603
西成青少年会館	長橋2-5-33	6568-7300
西成人権文化センター	中開3-1-24	6561-0007
西成障害者会館	長橋3-2-27	6562-5800
大阪市社会福祉研修・情報センター	出城2-5-20	4392-8200
西成区役所	岸里1-5-20	6659-9683

# 生涯学習アンケート調査集計結果

## 【調査の概要】

### 1. 調査の目的

このアンケート調査は、区内の生涯学習関連施設で開催している講座等に参加されている方や区が主催する講座に参加されている方を対象に実施し、参加者ニーズや活動状況を把握して、今後の区における生涯学習事業や各施設の事業の参考資料とすることを目的に実施した。

### 2. 調査方法・実施時期

平成16年度の生涯学習関連施設連絡会において、講座等を実施している施設でアンケートを実施することを決定する。

各施設の講座等参加者にアンケートの協力を依頼し、その日にアンケート用紙を回収した。区においても講座参加者にアンケートを実施した。

実施期間については、平成17年5月～11月の間において、各施設、区で実施した。

### 3. アンケート回収数 574通

### 4. 実施施設（9施設）

施設名	回答数	講座名等
西成区民センター	99名	ヨガ・太極拳・ジャズダンス・書道
トモノス西成	56名	花・演劇・手話・空手
西成人権文化センター	38名	陶芸
西成スポーツセンター	96名	なぎなた・太極拳・健康づくり熟年体操・テニス
西成屋内プール	99名	水泳・ウォーキング教室等
西成児童館	36名	子育てネット参加・サークル参加の子どものお母さん
西成区老人福祉センター	71名	いちょう会のメンバー（高齢者学級いちょう学園卒業生）
西成青少年会館	21名	館利用者
西成区役所	58名	自力整体
合計	574名	

### 5. 調査実施主体 西成区生涯学習関連施設連絡会



# 生涯学習アンケート調査集計結果

(調査実施施設：全体)

Q 1. あなたの性別は？

1. 男性	78名	2. 女性	495名
無記入	1名		

Q 2. あなたの年齢は？

1. 20歳未満	12名	2. 20～30歳代	108名
3. 40歳代	41名	4. 50歳代	98名
5. 60歳代	181名	6. 70歳以上	134名

Q 3. あなたのお住まいは？

1. 西成区内	384名
2. 西成区外	186名
無記入	4名

Q 4. 大阪市生涯学習情報提供システムをご存知ですか？

アドレス (<http://www.manabicity.osaka.jp/>)

1. 知っているし、利用している	51名
2. 知っているが、利用したことがない	142名
3. 知らない	357名
無記入	24名

Q 5. 生涯学習情報紙「まなびや」をご存知ですか？

1. 知っている	73名
2. 聞いたことがある	85名
3. 知らない	402名
無記入	14名

Q 6. 今後どのような「学習」をしたいと思いますか？

(2つまで○をつけてください)

1. 趣味・けいこごと	335	2. 一般教養 (歴史・文化・美術等)	96
3. スポーツ・レクリエーション	191	4. ボランティア活動	47
5. 人権問題	7	6. 国際問題	11
7. 技能・資格取得	79	8. IT関連 (パソコン等)	99
9. 環境問題	29	10. その他	14
無記入	16		

Q 7. 1つの講座・教室等の参加費がいくらまでであれば、参加しようと思いますか。

1. 1,000円未満	225
2. 1,000円～3,000円未満	273
3. 3,000円～5,000円未満	44
4. 5,000円～10,000円未満	8
5. 10,000円～20,000円	1
6. 特に決まっていない	22
内容による	1
無記入	17

※複数回答あり

Q 8. 学習や活動を行うことができる時間帯は、いつ頃ですか？

1. 平日の午前（9時～12時）	169
2. 平日の午後（12時～18時）	211
3. 平日の夜間（18時～21時）	81
4. 土曜日の午前	36
5. 土曜日の午後	67
6. 土曜日の夜間	18
7. 日・祝日の午前	37
8. 日・祝日の午後	30
9. 日・祝日の夜間	7
10. 特に決まった時間を取ることはできない	46
無記入	30
3に△	1
いつでも	1

※複数回答あり

Q 9. 市内の小学校で実施している生涯学習ルームをご存知ですか？

1. 知っているし、参加したことがある	146
2. 知っているが、参加したことがない	225
3. 知らない	180
無記入	23

Q10. 生涯学習ルームの講座等に参加したいと思いますか？

1. 参加したい	112
2. 内容によっては参加したい	301
3. 時間によっては参加したい	108
4. 特に参加したいとは思わない	68
無記入	24

※複数回答あり

Q11. 今後、どのような方法で学習を行いますか？（2つまで○をつけてください）

1. 行政等が主催する講座や催しへの参加	1 1 7
2. 区内の各施設が開催する講座や教室等への参加	1 9 6
3. 町会、女性会、老人クラブなどの地域の団体が主催する催しや活動への参加	1 0 0
4. 生涯学習ルームの講座や催しへの参加	1 5 9
5. ボランティア活動への参加	5 4
6. 地域で活動しているサークル、同好会、グループ活動への参加	1 0 4
7. 民間のカルチャーセンターや各種教室を利用	7 7
8. 高校、大学などの公開講座を利用	3 7
9. その他	8
無記入	5 6

Q12. 学習に関する情報をどのような方法で得ていますか？（今回参加された情報も含む）

（3つまで○をつけてください）

1. 区広報紙「にしなり我が町」	2 7 6
2. 生涯学習情報紙「まなびや」	3 4
3. 「市政だより」・「府政だより」・タウン誌等	3 5 4
4. 市生涯学習情報誌「いちよう並木」	7 6
5. 区の生涯学習情報コーナー	3 4
6. 町会、女性会、老人クラブ等の回覧	8 3
7. 各施設・機関に問い合わせる	9
8. ポスター・チラシを見て	1 1 7
9. 家族や友人・知人から聞く	1 1 7
10. インターネット等の情報による	3 9
11. その他	7
無記入	5

Q13. 今回の講座や教室等に参加された動機は何ですか？（2つまで○をつけてください）

1. 仕事や学業に役立てるため	2 0
2. 日常生活や生きていくうえで役立てるため	1 5 7
3. 地域・社会や人の役に立つため	2 8
4. 技能や技術の向上のため	3 9
5. 友達を得たり、多くの方と交流したりするため	1 6 7
6. 学習内容に興味があったから	1 4 2
7. 費用が安いから	1 1 5
8. 自宅から近いため	1 1 9
9. 余暇を有意義に過ごすため	1 0 3
10. その他	1 9
無記入	7 2

Q14. 学習や活動するうえで何かお困りのことはありますか？

(2つまで○をつけてください)

1. 仕事や家事、育児等で忙しく時間に余裕がない	9 9
2. 希望する内容やレベルの講座等がない	1 2 8
3. 身近に利用できる施設や場所がない	7 6
4. 学習や活動に必要な情報が得られない	6 8
5. 費用がかかる	6 8
6. 一緒に学習・活動する仲間がいない	4 8
7. その他	2 1
無記入	1 7 0

Q15. よく利用される施設はどこですか？

(3つまで○をつけてください)

1. 西成区民センター	2 6 4
2. 西成図書館	1 2 8
3. トモノス西成 (西成勤労青少年ホーム)	8 2
4. 西成区在宅サービスセンター (はぎのさと)	9
5. 西成児童館	3 5
6. 西成区老人福祉センター	9 5
7. 西成スポーツセンター	1 3 0
8. 西成屋内プール	1 1 4
9. 西成青少年会館	3 0
10. 西成人権文化センター	1 3
11. 西成障害者会館	5
12. 大阪市社会福祉研修・情報センター	8
13. 生涯学習ルーム	3 6
14. 地域集会所・老人憩いの家	3 7
15. その他	1 4
無記入	1 2

Q16. 現在、利用されている施設に何か要望等がありますか？

あれば、ご自由にお書きください。

《西成区民センター》

- ・ ヨガを月4回(週1回)してほしい。(男性50歳代・女性20歳未満・女性40歳代3・女性50歳代4・女性60歳代6・女性70歳以上2)
- ・ スポーツセンターの教室がせまい(女性60歳代)
- ・ 息の長い活動でお願いします。(女性40歳代)
- ・ 利用料金が増えてもいいから4回あればいいと思う。(女性40歳代)
- ・ 回数を増やしてほしい(女性60歳代)。

- ・ 毎週ないので隔週だとレッスン内容を忘れてしまいます。毎週あるほうが体力がつくしダイエットにもなるので毎週していただくととてもうれしいです。初めてヨガを習いましたが体によく、精神面でもプラスになります。友人にもすすめています。(女性20～30歳代)
- ・ 西成青少年会館で色々な講座があれば良いと思います。(女性70歳以上)
- ・ ヨガは毎週あれば良いと思う。ぜひお願いしたい。(女性60歳代)
- ・ 毎週したいです。(女性20～30歳代3・女性40歳代・女性50歳代・女性60歳代・女性70歳以上)

#### 《トモノス西成》

- ・ 場所をもう少し広く使いたい。(女性60歳代2)
- ・ 毎月楽しい行事を企画してほしい。パソコンや資格取得の講座を開催してほしい。料理室を利用して利用者の交流会を開くことで何事にも盛り上がる気がする。(女性20～30歳代)

#### 《西成人権文化センター》

- ・ 初めて参加しました。面白かった。(男性60歳代)
- ・ ウクレレ講座を増やしてほしい。(女性20～30歳代)

#### 《西成屋内プール》

- ・ 阿倍野プールの方にも教室がもっと色々あればいい。女子更衣室の方にドライヤーを置いてほしい。鏡台。(女性40歳代)
- ・ 女子更衣室のドライヤーやコンセントが壊れていたりするので困る。ロッカーの鍵が甘くなっていて手首につけているとするゆるくなり、とれそうになり不便です。100円をいちいち入れるのがめんどうであるのと、小銭を持っていないと両替してもらわなくてははいけない。(女性20～30歳代)
- ・ シャワーがもっとあればよい。(女性60歳代)
- ・ プール内に冷水機が欲しい。脱衣室に脱水機(水着用)が欲しい。(女性60歳代)
- ・ 新しいコーチの教室をしっかりと(充実)してください。教室によれば時間前から時間後までプールを使用しているが他の教室の事も考えてほしい。(女性50歳代)
- ・ プール更衣室にヘルスマーターがあればよいと思う。(女性60歳代)
- ・ 満足しております。(女性70歳以上)
- ・ 市立西成屋内プール、民営化されるとのうわさが出ているが、せめてこれ位の施設は市の運営で残してほしい。(男性70歳以上)
- ・ 特にない。健康管理として利用している。(男性60歳代)
- ・ 阿倍野プールにも色々な教室を早く開催してほしい(女性50歳代)

#### 《西成児童館》

- ・ 子どもが小さいのでなるべく好きな時間に日中に利用したい。(女性20～30歳代)
- ・ 青少年会館での講座等に興味があったのですが、遠いので、区民センターでも同様の

ものがあればありがたいです。(女性20～30歳代)

- ・ 託児施設が併設されていると平日でも利用しやすい。(女性20～30歳代)

#### 《西成区老人福祉センター》

- ・ 机やイスを入れてほしい。(女性60歳代4 女性70歳以上)
- ・ 机とイスを用意して下さい。老人は畳席は疲れます。(女性70歳以上)
- ・ 気持ちよく利用させてもらっています。(女性70歳以上)
- ・ 各種講座、講義の数を増やしてもらいたい。(男性70歳以上)
- ・ 西成図書館、談話室の如くうるさすぎる。もっと静かな場所にしてほしい。(男性60歳代)
- ・ 足が悪いので、なるべくイス式の教室を希望します。(女性70歳以上)
- ・ 前回、書道に入りましたが、何か知らぬ間に終わった様な思いです。(女性70歳以上)
- ・ 西成区老人福祉センターを使用してもらっていますが、予算がない為に机とイスを買ってもらいたいです。(女性60歳代)
- ・ 高齢になると正座はつらいのでイスの方が楽です。(女性60歳代)
- ・ 図書館は昼寝をする所ではない。静かに読書してほしい。(女性70歳以上)
- ・ 高齢者教室の為にイス席を増やしてほしい。講演の場(機会)をつくってほしい。(講師の先生の紹介も含めて)(男性70歳以上)

#### 《西成スポーツセンター》

- ・ ストレッチ体操だけかよ。(男性60歳代)
- ・ 充分です。(男性60歳代)
- ・ 職員の対応が気さくで話しやすく色々相談できてよい。(男性60歳代)
- ・ 満足しています。(男性40歳代)
- ・ 図書館の蔵書数を増やして欲しい。(あと、もう少しキレイであれば尚 GOOD!)(女性20～30歳代)
- ・ 熟年体操で大きなボールを使ってやりたいのでボールを購入してほしい。(女性60歳代)
- ・ 色々なスポーツ等を増やしてほしい。例えば、ダンベルだけ、ソフトボール等々(女性60歳代)
- ・ スポーツセンター、もう少し種類を増やしてほしい。(女性50歳代)
- ・ 毎回楽しくさせてもらっています。(女性50歳代)
- ・ ストレッチだけの教室(女性60歳代)
- ・ 講座が10回サイクルなので毎週あれば良いと思う。サイクルのつなぎの間が2ヶ月近くあるので体の調子が狂う。(女性60歳代)
- ・ カード提出場所を現在行っている場所にしてもらいたい。(女性60歳代)
- ・ 図書館に新書情報が入った時のお知らせコーナーがほしい。(女性60歳代)
- ・ 1クール毎の間があくので続けて行って欲しい。休む期間もやって欲しい。(女性50歳代)

- ・ 1クール10回分を現在3回のところ4回にして年に40回講座にしてください。楽しみにしております。(女性50歳代)
- ・ 参加費をもう少し安くしてほしい。(女性50歳代)

《西成区役所》

- ・ 予算を増やしてください。(男性60歳代)
- ・ 50～60歳代に利用し易い講座があれば今後とも参加したい。(女性60歳代)
- ・ 西成スポーツセンター及びプールの利用額が高いように思います。(女性50歳代)

Q17. 生涯学習全般について、ご意見、ご提案等がありましたら、ご自由にお書きください。

《西成区民センター》

- ・ ダイエットの体操など
- ・ 他の地域での事もよくわかるようにしてほしい。
- ・ 中国語講座を開いてほしい。
- ・ パソコンを安い費用で学ぶことができると来たいと思います。
- ・ フラダンス、中国語

《トモノス西成》

- ・ 何所の館で何をやっているか知らない人がたくさんいると聞いている。もっと人目に付く所、目に付きやすい情報紙を配布展示してほしい。
- ・ 年齢層が若いのでわれわれ高齢者のものは参加しにくい。

《西成人権文化センター》

- ・ 今日はずごく楽しかったです。自分は将来『陶芸家』になりたいので良い機会だと思って参加しました。やっぱ土をさわるのって楽しいですね。今日はありがとうございました！！
- ・ 今後も、色々な企画楽しみにしています。
- ・ 楽しかったです。次回があればぜひ又参加したいです。
- ・ 本日は有難うございました。
- ・ 毎年、陶芸教室を企画してほしいと思います。楽しみにしています。
- ・ 情報の周知不足ではなかろうか？

《西成屋内プール》

- ・ 気軽に行ける1回2回コースの教室、ポイントアドバイス、その教室があればいい。
- ・ いろんなレベルの学びやすい場所、時間を安価で提供してくれる場があればありがたいと思います。
- ・ パソコンの教室を開いてください。
- ・ 大阪市の歴史を教えてくださいますが、各区毎に詳しい講座もあればと思います。
- ・ パソコン教室でも60歳以上とか、反対に30歳位までとかいうのが多く、40・50歳代が少ない。料金の面でも安く利用しやすいように考えてほしい。

《西成児童館》

- ・今はできませんが、料理やパン教室の講師を目指してるので、いつか学ぶ側ではなく目指したい。
- ・いろいろ学習したいが、子どもがいると余裕がない。子連れでも参加できる講座があれば参加したいと思う。
- ・生涯学習をよく知らないので…

《西成区老人福祉センター》

- ・割合、学校、PTA関係の人が多く、自分達の老人？は少ない。
- ・地域密着型のボランティア活動
- ・いちょう大学、府の東部老人大学にも行き楽しく過ごしましたが、何しろ回数が少ないのが残念。この会には三回しか出席していないので顔なじみが少なく今日ようやく何となく中味の多い感じです。
- ・入りたい人には皆参加させれば良いと思います。始めのうちは来ても最後の時期になれば来ない人がふえてる。
- ・このセンターがフローリングを早くして足をらくにしてほしい。
- ・見学等の機会を増やし、出来れば経費の援助もしてほしい。(あまり高額でなくてもよい入園料など)

《西成青少年会館》

- ・パソコン講座や資格取得の為のもっと様々な内容の講座があれば嬉しいです。
- ・他の区(市内)では、どの様な取り組みがなされているのか知るための情報提供があっても！各区の特徴的なものでも(学習する意味で)また、西成的な生涯学習の課題を見つける事も大切ではないでしょうか！全ての参加者が生涯学習＝人権学習に結びつけられる様に！（高齢者・障害者・環境・外国人・子育て等々、各地域でかかえる課題を生涯学習に生かす事ができれば！）

《西成スポーツセンター》

- ・なるべく安い料金で参加しやすいようにしてほしいです。
- ・とにかく、時間を作ってできるだけ参加していきたい。
- ・語学等はあるのですか？

《西成区役所》

- ・「西成区地域協働学習プログラム開発委員会」の皆様にはいつも素晴らしい企画をして頂き、区外ですが参加させて頂いております。興味のある内容のある講座なので感謝しております。ますます期待致します。今回も有難うございました。
- ・軽い運動(卓球、フォークダンス、フラダンス等)や、少し頭を使うような(パソコン等)催し。
- ・積極的に参加したいが夜間しか時間がないのでなるべく夜間にもしてほしい。



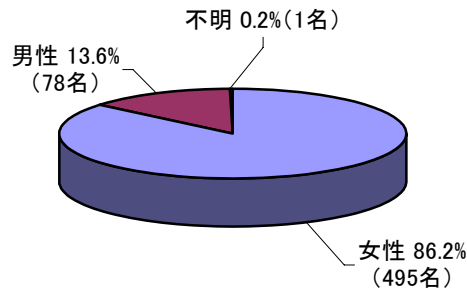
- ・ 今回の整体は良かったと思います。ぜひ続けてこのような講座を増やして頂きたいです。

## 生涯学習アンケート集計（図表）

回答数 574名（女性 495名 ・ 男性 78名 ・ 不明 1名）

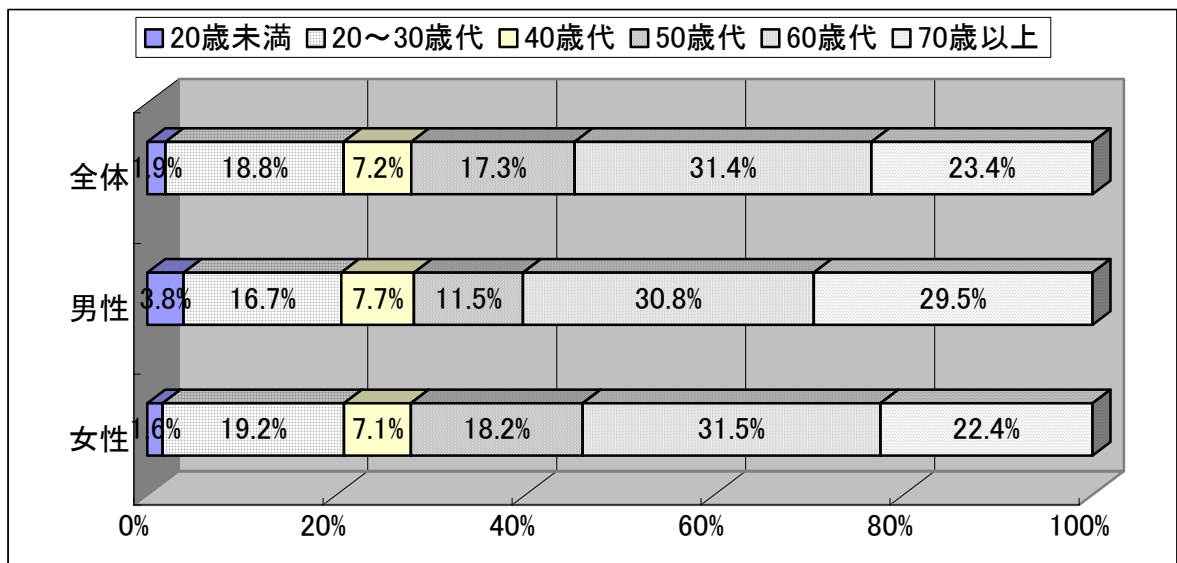
Q1. あなたの性別は？

- 回答者の男女別の構成比は、「男性」が13.6%、「女性」が86.2%と女性が大半を占めている。



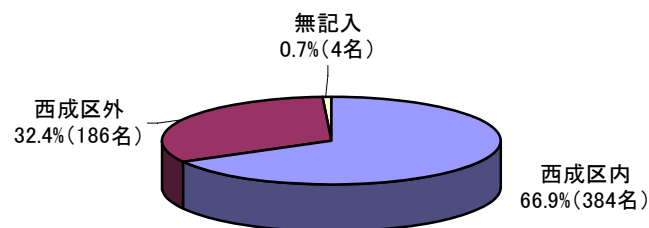
Q2. あなたの年齢は？

- 世代別構成比では、「60歳代」が31.4%と最も多くなっているなど、全体的に高齢層が多くなっている。
- 性別による世代構成の大きな傾向の違いは見られない。



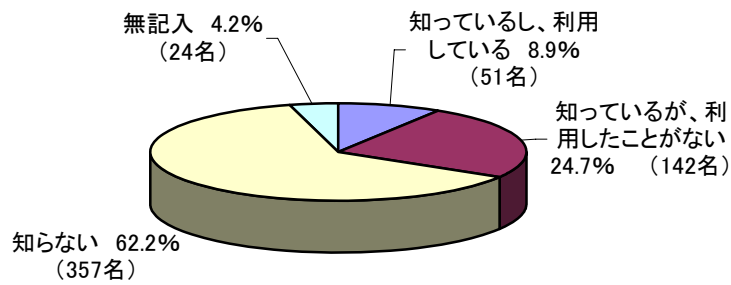
Q3. あなたのお住まいは？

- 区内から参加される方が66.9%、区外から参加される方が32.4%と約3人に1人の割合で区外から参加されている。



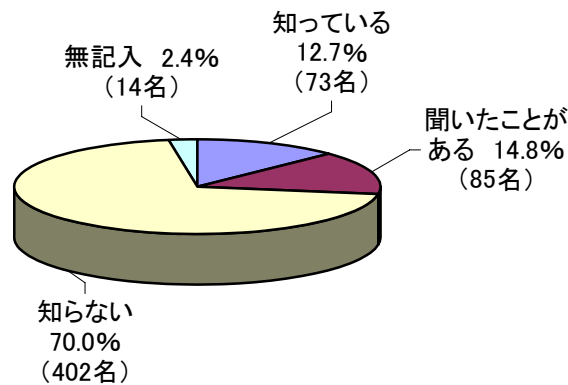
Q 4. 大阪市生涯学習情報提供システムをご存知ですか？

●知っているとした人が 33.6%、そのうち利用している人が 8.9%と知名度・活用度ともに低い。



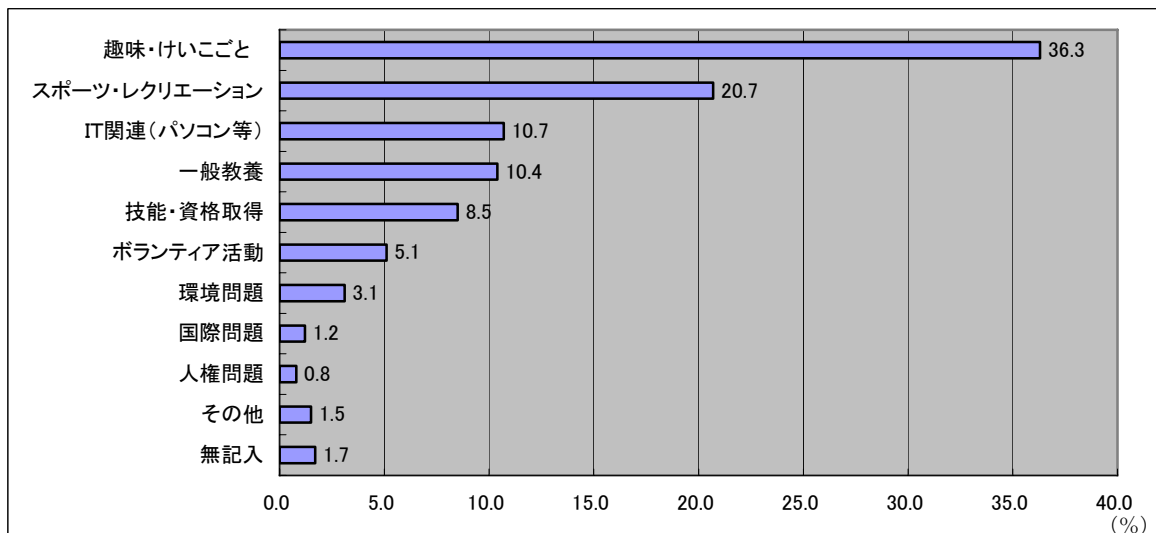
Q 5. 生涯学習情報紙「まなびや」をご存知ですか？

●「知らない」と答えた人が 70.0%とまだまだ周知されていない。



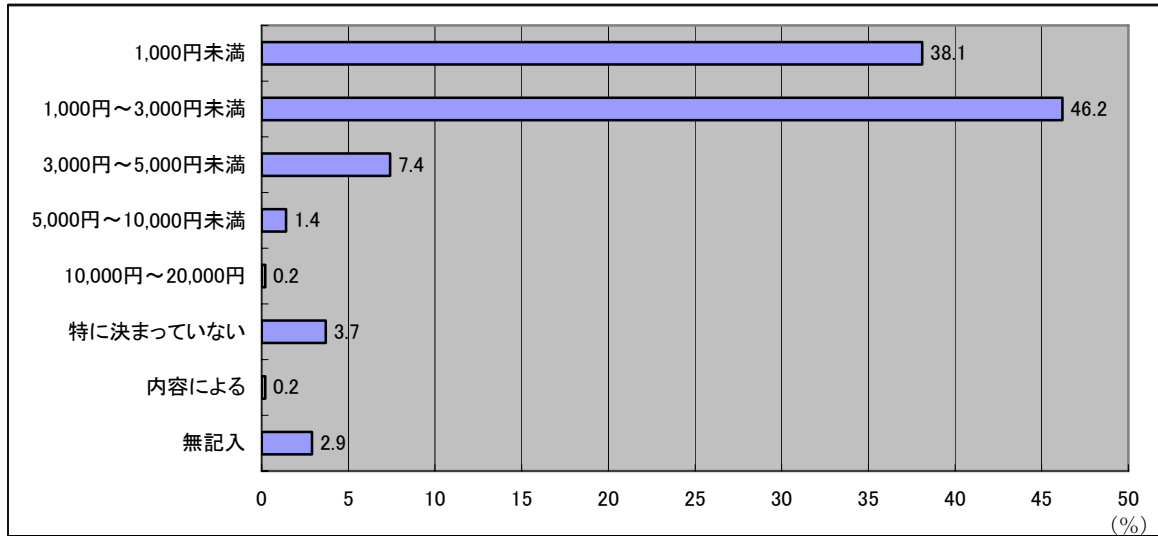
Q 6. 今後どのような「学習」をしたいと思いますか？

●「趣味・けいごごと」が最も多く (36.3%)、次いで「スポーツ・レクリエーション」(20.7%)、「IT関連 (パソコン等)」(10.7%) などとなっているが、「環境問題」「国際問題」「人権問題」については関心が低い。



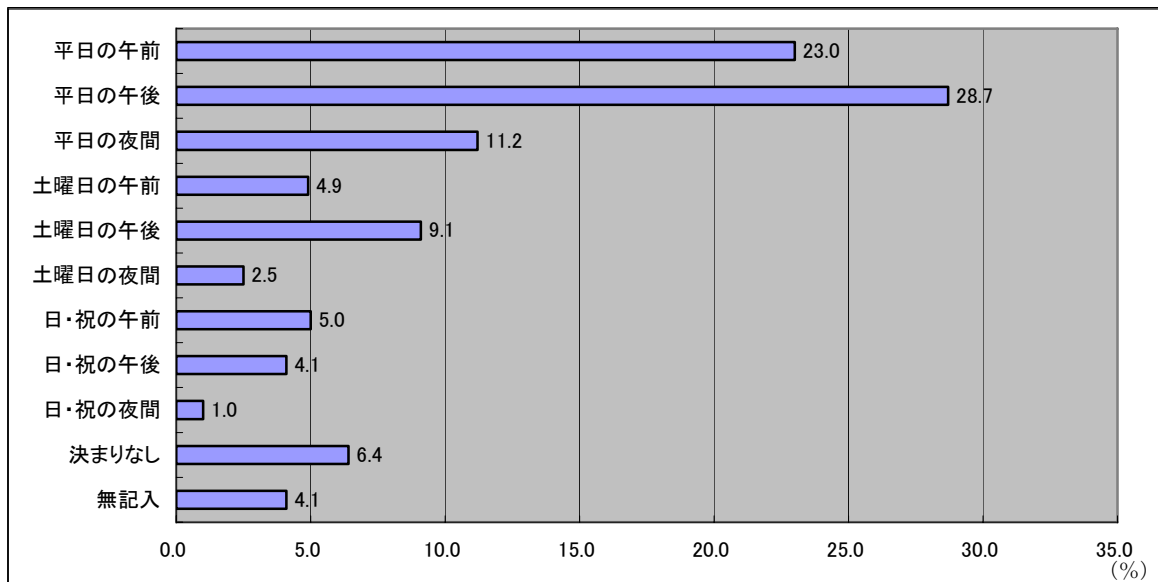
Q 7. 1つの講座・教室の参加費がいくらまでであれば、参加しようと思いますか？

● 1,000円未満から3,000円までの希望が圧倒的に多い。



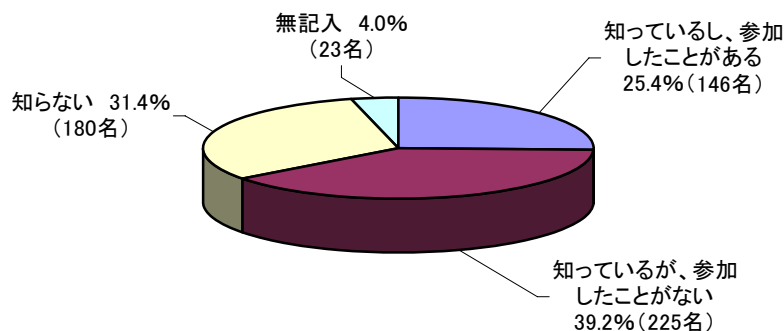
Q 8. 学習や活動を行うことのできる時間帯は、いつ頃ですか？

●現在の参加者の中では、平日の希望が多い。



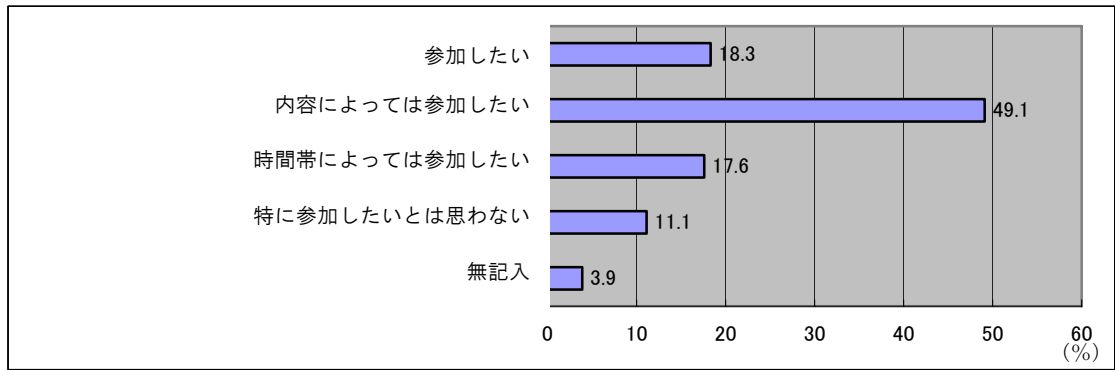
Q 9. 市内の小学校で実施している生涯学習ルームをご存知ですか？

●「知っている」と答えた人が64.6%、うち参加したことがある人が25.4%と知名度は高いが、まだまだ活用度は低い。



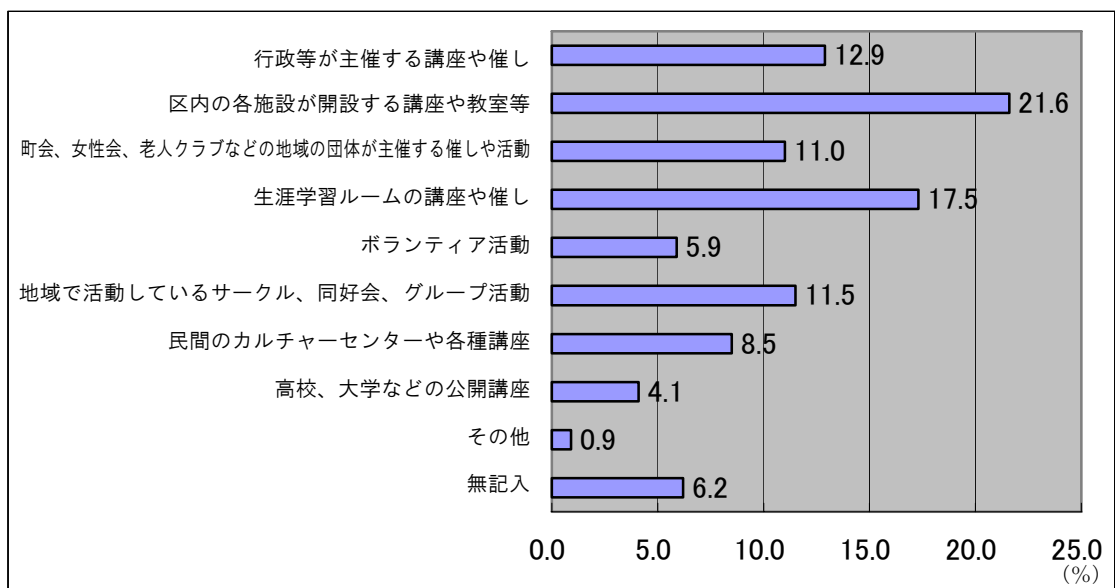
Q10. 生涯学習ルームの講座等に参加したいと思いますか？

●「内容によっては参加したい」が49.1%と最も多く、内容重視する傾向がみられる。



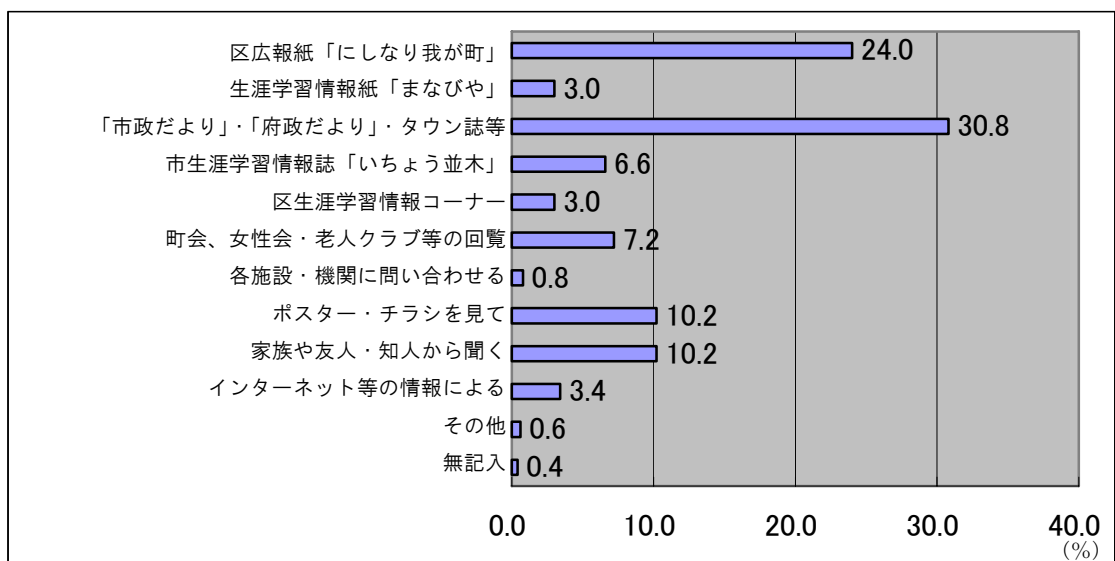
Q11. 今後、どのような方法で学習を行いますか？

●「区内の各施設が開設する講座や教室等」21.6%、生涯学習ルーム17.5%と、近場での学習を希望する人が多い。



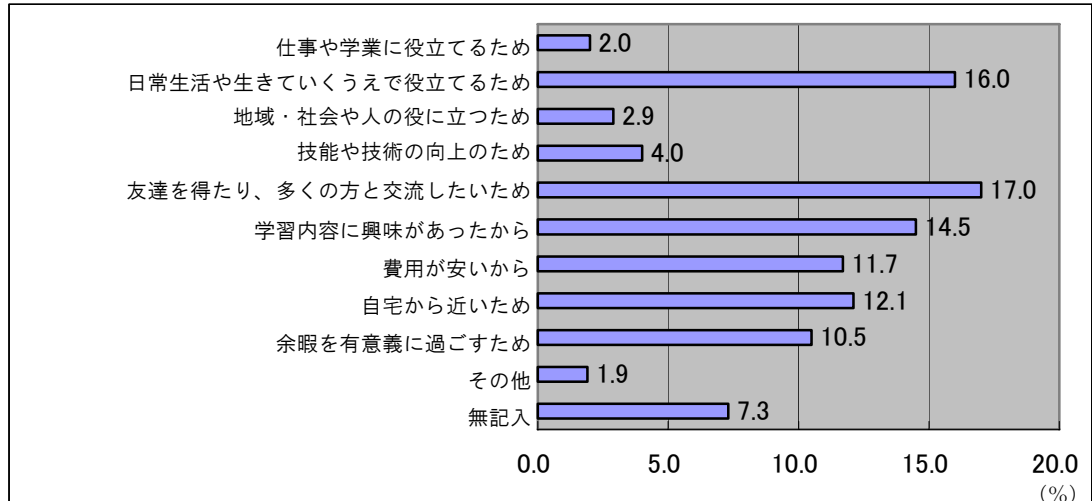
Q12. 学習に関する情報をどのような方法で得ていますか？

●「市政だより」・「府政だより」・タウン誌等30.8%、区広報紙「にしなり我が町」24.0%と高く、「まなびや」については3.0%とまだまだ活用度が低い。



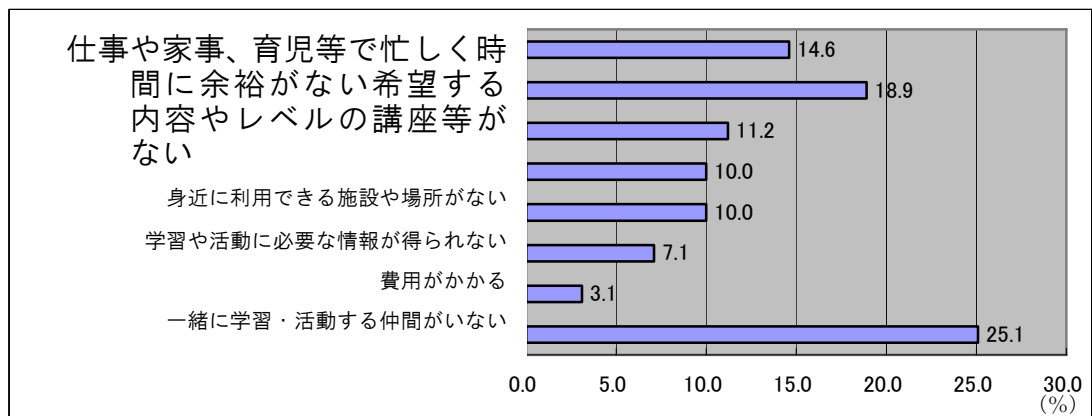
Q 1 3. 今回の講座や教室等に参加された動機は何ですか？

- 「友達を得たり、多くの方と交流したいため」 17.0%や「日常生活や生きていくうえで役立つため」 16.0%が多く、自分の知識向上や多くの方との交流を希望する方が多い。



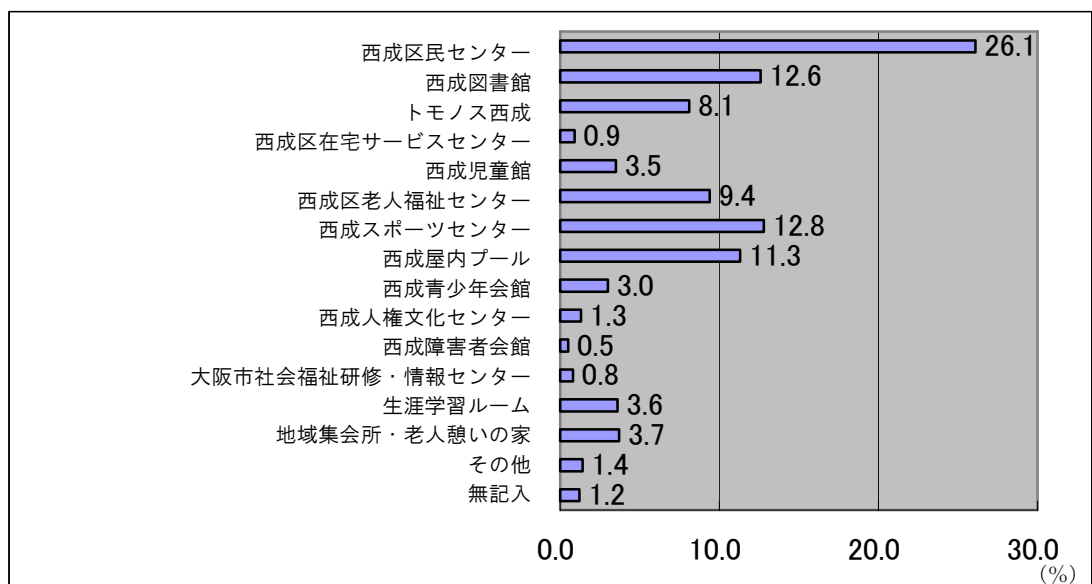
Q 1 4. 学習や活動するうえで何かお困りのことはありますか。

- 「希望する内容の講座やレベルの講座がない」が 18.9%と最も多く、今後、ニーズにあった多彩な講座内容が求められている。



Q 1 5. よく利用されている施設はどこですか？

- 「西成区民センター」(26.1%)が他の施設に比べてやや多くなっており、その他の施設では「西成スポーツセンター」(12.8%)「西成屋内プール」(11.3%)となっている。



# 生涯学習アンケート（原紙）

西成区生涯学習関連施設連絡会

今後の生涯学習事業の参考とさせていただきますので、ご協力よろしくお願いたします。  
※該当の数字に○をつけてください。

Q 1. あなたの性別は？

1. 男性                      2. 女性

Q 2. あなたの年齢は？

1. 20歳未満              2. 20～30歳代              3. 40歳代  
4. 50歳代              5. 60歳代              6. 70歳以上

Q 3. あなたのお住まいは？

1. 西成区内（                      ）※町名を記入ください。  
2. 西成区外（                      ）※市区町村名を記入ください。

Q 4. 大阪市生涯学習情報提供システムをご存知ですか？

アドレス（<http://www.manabi.city.osaka.jp/>）

1. 知っているし、利用している  
2. 知っているが、利用したことがない  
3. 知らない

Q 5. 生涯学習情報紙「まなびや」をご存知ですか？

1. 知っている              2. 聞いたことがある              3. 知らない

Q 6. 今後どのような「学習」をしたいと思いますか？

（2つまで○をつけてください）

1. 趣味・けいごと              2. 一般教養（歴史・文化・美術等）              3. スポーツ・レクリエーション  
4. ボランティア活動              5. 人権問題              6. 国際問題  
7. 技能・資格取得              8. IT関連（パソコン等）              9. 環境問題  
10. その他（具体的に：                      ）

Q 7. 1つの講座・教室等の参加費がいくらまでであれば、参加しようと思いますか。

1. 1,000円未満                      2. 1,000円～3,000円未満





4. 市生涯学習情報誌「いちよう並木」
5. 区の生涯学習情報コーナー
6. 町会、女性会、老人クラブ等の回覧
7. 各施設・機関に問い合わせる
8. ポスター・チラシを見て
9. 家族や友人・知人から聞く
10. インターネット等の情報による
11. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

Q13. 今回の講座や教室等に参加された動機は何ですか？（2つまで○をつけてください）

1. 仕事や学業に役立てるため
2. 日常生活や生きていくうえで役立てるため
3. 地域・社会や人の役に立つため
4. 技能や技術の向上のため
5. 友達を得たり、多くの方と交流したりするため
6. 学習内容に興味があったから
7. 費用が安いから
8. 自宅から近いため
9. 余暇を有意義に過ごすため
10. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

Q14. 学習や活動するうえで何かお困りのことはありますか？

（2つまで○をつけてください）

1. 仕事や家事、育児等で忙しく時間に余裕がない
2. 希望する内容やレベルの講座等がない
3. 身近に利用できる施設や場所がない
4. 学習や活動に必要な情報が得られない
5. 費用がかかる
6. 一緒に学習・活動する仲間がいない
7. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

Q15. よく利用される施設はどこですか？

（3つまで○をつけてください）

- |                        |                          |
|------------------------|--------------------------|
| 1. 西成区民センター            | 2. 西成図書館                 |
| 3. トモノス西成 (西成勤労青少年ホーム) | 4. 西成区在宅サービスセンター (はぎのさと) |
| 5. 西成児童館               | 6. 西成区老人福祉センター           |
| 7. 西成スポーツセンター          | 8. 西成屋内プール               |

- |               |                      |
|---------------|----------------------|
| 9. 西成青少年会館    | 10. 西成人権文化センター       |
| 11. 西成障害者会館   | 12. 大阪市社会福祉研修・情報センター |
| 13. 生涯学習ルーム   | 14. 地域集会所・老人憩いの家     |
| 15. その他（具体的に： | ）                    |

Q16. 現在、利用されている施設に何か要望等がありますか？  
あれば、ご自由にお書きください。

Q17. 生涯学習全般について、ご意見、ご提案等がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

2004年度（平成16年度）区内の生涯学習関連施設及び

関係団体等の年間行事实施状況

社会教育関係団体・区内関係団体・区役所		
社会を明るくする運動	パソコン講習会	花と緑の講習会
フラダンス講習会	人権を考える区民の集い	未来わがまち会議
西成区女性のつどい	生涯学習フェスティバル	にしなり音楽祭2005
第8回あったかハートをつないで	第33～36回西成寄席	関西芸術座講演
人権ビデオ&シンポジウム	メディア工房にしなり	緑化講習会と施設見学
わたしがつくりまし展	大阪フィルと親子で遊ぼう	新春書き初め展
成人の日記念のつどい	史跡と商店街巡りスタンプラリー	

区民センター		老人福祉センター
ステンドグラス教室	区民ゲートボール大会	パソコン講習会
童画はり絵教室	区民軟式野球大会	囲碁・将棋大会
帯結び講習会(ゆかた)	区民ハイキング	いちよう学園
西成区民まつり	帯結び教室	教養講座
パッチワーク教室	たこづくり教室	英語基礎教室
区民コンサート	区民たこあげ大会	英会話教室
交歓音楽会	みそづくり教室	カラオケ教室
書道教室	こどもカーニバル	手話教室
ヘルシーサークル	春の区民ハイキング	民謡教室
区民体育レクリエーション大会	少年少女合唱団定期演奏会	書道教室
区民文化祭	区民卓球大会	詩吟教室
区民バドミントン大会	講座募集	踊り教室
		詩舞教室
		園芸教室
		俳句教室
		フラワーアレンジ講習会
		高齢者相談
		初心者向けラージボール卓球講習会

人権文化センター	青少年会館	
ハンセン病問題講演会&座談会	西成就職予備校	ホッとひと息～茶道の時間～
陶芸教室講座	ビオトープづくり	素直なわたしを表現しよう
	字を上手に書くために(書道)	親子で自分表現力をアップさせよう
	あみもの教室	絵本の読み聞かせボランティア養成講座
	障害児の親同士で話し合おう	食を楽しく学んで作ろう
	韓国ポシャギ作り	あみもの小物作り
	就活一泊セミナー	親子で始めるからだ・性の健康
	ほっとスペース	地域再発見情報誌を作ろう
	CAP&護身術	親子で遊んでコミュニケーション
	子育てボランティア養成講座	地域で楽しく子育て参加
	識字ボランティア養成講座	働くってどういうこと?
	親が取り組む障害児の安全	

保健福祉センター	区在宅サービスセンター	障害者会館
いきいきライフ講座	西成区社会福祉大会	手話教室
歯の講演会	親子木工教室	識字教室
薬の講演会	家族介護者リフレッシュ事業	点字教室
健康づくり養成講座	図書館パンダクリスマスのつどい	要約筆記通訳養成講座
ヘルスサポーター21講座		音訳ボランティア養成講座
高齢者の人権を考えるつどい		
みんなの健康展		
結核講演会		
出前講座健康クイズ大会		
身体障害者ボウリング大会		
区民フォーラム開催		
働き盛りのための食生活講座		
手話		

図書館	スポーツセンター	屋内プール
おたのしみ会	開放DAY	夏休み短期子ども水泳教室
読書会	キッズ広場	春休み子ども短期水泳
春のこども会	市民スポーツの祭典	子ども教室(通年)
夏のこども会	硬式テニス	じっくりスイム
図書ボランティア講座	気功太極拳	アクアビクス
大阪市図書館フェスティバル人形劇	初心者のためのなぎなた	フィンスイミング
絵本ボランティア養成講座	キッズダンス	親子教室
こども会	健康づくり熟年体操	大人教室
	キッズダンス体験教室	歩く教室(水中運動)
	健康づくり熟年体操体験教室	かんたん歩く(水中運動)
		かんたんアクア(水中運動)

トモノス	児童館	
乗馬体験&バーベキューパーティー	子育てサークルぴよんぴよんクラブ	卓球クラブ
日商簿記3級受験対策講習会	子育てサークルいちごクラブ	オセロ大会
クラブ・サークル	子育てサークルちびっこクラブ	オセロチャンピオン大会
交流会バスツアー	野外レクリエーション	茶道教室
交流会ボーリング	びわ湖キャンプ	施設見学
ファミリー・サポート・センター事業	子ども夏まつり	クッキング
初めての手話講習会	冬のこどもまつり	手芸・工作
	こどももちつき大会	山の家ワークキャンプ

大阪市社会福祉研修・情報センター	(社福)ヒューマンライツ福祉協会	わが町西成子育てネットルーム
園芸療法実践者養成講座	西成地区自立・就労支援センター「ワークあい」	子育て実習の会
社会福祉講演会	地域福祉の街づくり人材養成講座	フリーマーケット
児童虐待防止講演会	ガイドヘルパー養成講座	クリスマスチャリティーイベント
社会福祉史市民講座	ホームヘルパー2級養成講座	子どもの虐待防止講演会
定例開催		第6回子育ての集い
介護実習選択コース		
介護実習入門コース		

# 生涯学習ルーム活動一覧

ルーム名 (開設年度)	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
津守 (平成2年)	ダンス コーラス 書道 料理	ダンス コーラス 料理 書道	社交ダンス コーラス 料理 書道	社交ダンス コーラス 書道 料理	コーラス 社交ダンス 実用書道
梅南 (平成3年)	陶芸 絵画 シークエンスダンス	陶芸 絵画 パソコン シークエンスダンス アレンジメント フラワー	陶芸 アレンジフラワー シークエンスダンス パソコン 絵画 (一日体験講座) ・ガーデニング ・美の意識アップ ・落語 ・コンサート ・こま	アレンジフラワー 絵画教室 シークエンスダンス 土 de アート(陶芸) (一日体験講座) ・トールペイント ・男の料理 ・音楽コンサート (フルート演奏)	土 DE アート 絵画教室 シークエンスダンス 陶芸教室 (一日体験講座) ・男の料理教室 ・コンサート
今宮 (平成4年)	民謡 切り絵 フラワー アレンジメント 社交ダンス	民踊 切り絵 フラワー アレンジメント 社交ダンス	民踊 切り絵 フラワー アレンジメント 社交ダンス	切り絵 ちぎり絵 民踊 社交ダンス	切り絵 民謡 社交ダンス
南津守 (平成4年)	陶芸 書道 民謡 読書会 手芸	書道 手芸 民謡 読書会 ストレッチ (短期講座) ・絵手紙 ・一筆画 ・押し花 ・お便りしましょう	書道 手芸 民謡 ストレッチ 絵本の読み聞かせ 河内音頭を 踊りましょう	民謡 手芸 書道 ストレッチ 河内音頭を 踊りましょう 絵本読み聞かせ	手芸 書道 民謡 手話入門 楽しく体を 動かしましょう 絵本の読み聞かせ
岸里 (平成5年)	一筆画 識字・日本語 交流教室	一筆画 健康体操 識字・日本語 交流教室	一筆画 健康体操 識字・日本語 交流教室	一筆画 健康体操 パソコン 識字・日本語 交流教室	一筆画 手芸 パソコン 識字・日本語 交流教室
弘治 (平成5年)	エアロビクス 生け花 書道 ちぎり絵	エアロビクス 生け花 絵画 書道 ちぎり絵 パソコン	エアロビクス 絵画 民踊 書道 ちぎり絵 生け花 パソコン 新舞踊	絵画 民踊・新舞踊 ちぎり絵 書道 生け花 エアロビ	生け花 エアロビ ちぎり絵 書道 民踊 絵画「透明水彩画」 あみもの「手あみ」
北津守 (平成6年)	民謡 手づくり教室	民踊 手づくり教室 茶道 パソコン	親子の料理教室 茶道 パソコン ビーズ手芸 民踊	ビーズ手芸 パソコン教室 親子料理教室 茶道教室 パッチワーク (かばんづくり)	ミシンに挑戦 オープンを使おう ゆかたの着付 ビーズ手芸 連鶴を折ろう 民踊
天下茶屋 (平成7年)	社交ダンス 漢詩を詠ず 花レジン レザークラフト	SOCIAL ダンス 漢詩を詠ず 花レジン レザークラフト	社交ダンス 漢詩を詠ず 花レジン レザークラフト	レザークラフト 詩吟 花レジン 社交ダンス 踊ろう会	社交ダンス 詩吟 花レジン レザークラフト 踊ろう会

## 生涯学習ルーム活動一覧

ルーム名 (開設年度)	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
千本 (平成8年)	社交ダンス 盆点前 書道 フラワー アレンジメント	社交ダンス 盆点前 書道 手話教室 アレンジメント フラワー (短期講座) ・陶芸 ・料理 ・フラワーデザイン ・編み物 ・体操	社交ダンス 盆点前 手話 書道 アレンジメント フラワー 健康体操 (春秋各3回)	手話 健康体操 書道 アレンジメント フラワー 社交ダンス 盆点前	手話 書道 官休庵盆点前 陶芸 パソコン
玉出 (平成10年)	ダンス フラワー アレンジメント 絵手紙 民謡 (体験講座) ・レザークラフト ・陶芸 ・絵手紙	絵手紙 フラワー アレンジメント フラダンス ダンス教室 (短期講座) ・勝間音頭を踊る ・紙芝居の 実演と講演 文化歴史講座 ・なにわの 伝統野菜を知る ・ふるさとの 歴史を語る	絵手紙 フラワー アレンジメント 社交ダンス 陶芸 (おもしろ体験講座) ・大阪港めぐりと なにわの海の 時空館 ・シルバー アクセサリ作り ・エアロビクス ・ふれあい木ごま 作りと昔の遊び	陶芸教室 絵手紙教室 フラワー アレンジメント シルバー アクセサリ作り ふれあい木ごま 作りと昔の遊び 親子教室 ・昆虫とともだち になろう 民謡教室 エアロビクス	フラワー アレンジメント 絵手紙 陶芸 フォークダンス ふれあい 手作りおもちゃ 民謡
長橋 (平成11年)	盆点前 製靴塾 民謡	盆点前 製靴塾 民謡	盆点前 製靴塾 ヨガ 民謡 フラワー アレンジメント	製靴塾 民謡 フラワー アレンジメント	フラワー アレンジメント 製靴塾 民謡
松之宮 (平成12年)	パソコン 写真 ダンス コーラス	パソコン 写真 社交ダンス コーラス	パソコン 陶芸 詩吟 社交ダンス コーラス フラワー アレンジメント 初級ダンス	フラワー アレンジメント 陶芸教室 社交ダンス コーラス 詩吟 パソコンクラブ	フラワー アレンジメント 陶芸教室 社交ダンス 詩吟 コーラス パソコンクラブ ギター教室 エアロビ教室
橘 (平成13年)	実用書道 フラワー アレンジメント	フラワー アレンジメント 実用書道 リズムストレッチ	フラワー アレンジメント 書道 陶芸 リズムストレッチ	書道教室 健康体操 フラワー アレンジメント	書道 パソコン フラワー アレンジメント
萩之茶屋 (平成13年)	パソコン 折り紙 健康リズム体操	超初級・初級・中級 パソコン 折り紙 瓢箪作り教室 テニス 着付け教室	超初級・初級 パソコン 折り紙 瓢箪作り 着付け ビーズ パッチワーク 健康リズム体操 テニス	超初級・初級 ・エクセルパソコン 着物着付け教室 健康テニス教室 ビーズ教室 手芸教室 パッチワーク教室	パソコン教室 手芸教室 ビーズ教室 初級・中級 パッチワーク教室 着物着付け教室 健康テニス教室

地域協働学習プログラム開発事業（区民参画事業）一覧

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
第1事業	<p>我が町再発見 「西成区の歴史・文化街道に行く」</p> <p>5回講座 定員30名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紙芝居講演と実演</li> <li>・太閤さんを偲んで</li> <li>・津守新田の歴史を語る</li> <li>・靴職人の技 後世に</li> <li>・勝間胤を作りませんか？</li> </ul>	<p>我が町再発見 「区内の伝統工芸・名人芸に触れる」</p> <p>5回講座 定員30名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関西こまを作り続けて50年</li> <li>・あで姿うしろ面の芸</li> <li>・“錫器”のすばらしさを伝えたい</li> <li>・だんじりの彫刻師の技に触れる</li> <li>・大阪欄間の職人の技</li> </ul>	<p>パソコン講座</p> <p>5回講座 定員15名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・word 基本操作① 文字入力、文書保存等</li> <li>・word 基本操作② イラストの挿入等</li> <li>・word はがき作成 宛名印刷等</li> <li>・Excel データの入力方法等</li> <li>・Excel 便利な機能等</li> </ul>	<p>フラダンス講習会</p> <p>4回講座 定員30名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎レッスン “ステップ練習”</li> <li>・ステップ練習と曲に合わせて振付けの練習</li> <li>・曲に合わせて振付けの練習</li> <li>・総仕上げ</li> </ul>	<p>レクリエーション ダンス講習会</p> <p>4回講座 定員40名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マンボ</li> <li>・ワルツ</li> <li>・ブルース</li> <li>・ルンバ</li> <li>・ジルバ</li> <li>・チャチャチャ</li> <li>・総仕上げ</li> </ul>
第2事業		<p>私にもできる介護のコツ</p> <p>3回講座 定員30名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子の操作と移動のコツ</li> <li>・おむつ交換と清拭のコツ</li> <li>・お年より体験と更衣のコツ</li> </ul>	<p>我が町再発見 「文化・芸術の発祥地“西成”を観る」</p> <p>4回講座 定員30名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・《琉球舞踊》 琉球舞踊を観て体験する</li> <li>・《音楽》大阪フィルハーモニー会館 施設見学と講演</li> <li>・《邦楽・邦舞》国立文楽劇場 舞台公演の下凌え(リハサル)、解説</li> <li>・《演劇》関西芸術座 関西芸術座参加型体験学習</li> </ul>	<p>パソコン講習会</p> <p>5回講座 定員15名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・word 基本操作① 日本語入力、編集機能、文書作成練習、文書保存</li> <li>・word 基本操作② ワードアート、イラストの挿入</li> <li>・word はがき作成 書式設定、はがき作成</li> <li>・アイロンプリント① 作品の作成(イラスト作成、レイアウト調整)</li> <li>・アイロンプリント② 印刷、アイロンプリント実習</li> </ul>	<p>自力整体講習会</p> <p>2回講座を2回開催 定員各50名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体のゆがみを直す</li> </ul>



## 西成区生涯学習推進計画

編集・発行

平成18年（2006年）3月

西成区生涯学習推進本部

事務局：西成区役所 区民企画室 市民活動推進担当

〒557-8501 大阪市西成区岸里1-5-20

TEL (06) 6659-9683 FAX (06) 6659-2246